

## 自動運転・電源管理ソフトウェア

Smart-UPS 相当無停電電源装置(※)および、本ドキュメントに記載している自動運転・電源管理ソフトウェアを使用することで、停電や瞬断などの電源障害からサーバを守り、安全にシャットダウンさせることができます。また、指定時間にサーバの起動やシャットダウンの実施、UPS の運用履歴の表示、UPS の一元管理などもできます。

※Smart-UPS 相当無停電電源装置を以降は「UPS」と呼びます。

### 概要

自動運転・電源管理ソフトウェアは、UPS との接続形式、および統合運用管理・監視機能の有無により、大きく分けて以下のように分類されます。

ソフトウェア名	UPS接続形式	統合運用管理・監視機能
<a href="#">ESMPRO/AutomaticRunningController</a>	LAN (SNMPカード)	有り
<a href="#">ESMPRO/AC Lite</a>	LAN (SNMPカード)	無し
<a href="#">PowerChute Network Shutdown</a>	LAN (SNMPカード)	有り
<a href="#">ESMPRO/UPSManager (+ PowerChute Serial Shutdown for Business)</a>	シリアル or USB	有り
<a href="#">PowerChute Serial Shutdown for Business</a>	シリアル or USB	無し

上記のソフトウェアに対して、お客様環境に応じてオプション・ライセンス製品を選択することで、自動運転・電源管理機能の提供が可能となります。

### 製品体系

#### 1. ESMPRO/AutomaticRunningController

UPS を使用した、サーバの自動運転・制御用ソフトウェア。また、UPS を導入しない環境においてのサーバの自動リブートやシャットダウン停止による運用をサポートします。本ソフトウェアは以下のような分類があります。

##### ■制御ソフトウェア

サーバの自動運転・制御を行うための環境毎に必要なソフトウェアです。  
本ソフトウェアを導入したサーバを以降は「制御端末」と呼びます。

製品名	用途
ESMPRO/AutomaticRunningController	サーバ1台で自動運転を行う場合に必要となるWindows用制御ソフトウェアです。「制御ソフトウェアのオプション・ライセンス製品」を利用する場合、本ソフトウェアは必須となります。 「ESMPRO/AutomaticRunningController」をインストールする場合の構成例は <a href="#">「ESMPRO/AutomaticRunningController」</a> を参照。
ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux	サーバ1台およびUPSありで自動運転を行う場合に必要となるLinux用制御ソフトウェアです。「制御ソフトウェアのオプション・ライセンス製品」の「ESMPRO/AC Advance (Linux版)」を利用する場合、本ソフトウェアは必須となります。 「ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux」をインストールする場合の構成例は <a href="#">「ESMPRO/AutomaticRunningController」</a> を参照。 ※本製品にはESMPRO/AC Enterprise (Windows版)相当の機能が含まれております。

■制御ソフトウェアのオプション・ライセンス製品

お客様の構成に合わせて、別途購入が必要なオプション・ライセンス製品です。ftサーバや仮想化環境等、様々なプラットフォームに対応しており、環境によってオプション製品を選択する必要があります。

製品名	用途
ESMPRO/AC Enterprise	<p>制御端末にインストールされたESMPRO/AutomaticRunningControllerを、UPSを使用したマルチサーバ構成に、対応・拡張するためのWindows用オプション製品です。</p> <p>「ESMPRO/AC Enterprise」をインストールする場合の構成例は「<a href="#">ESMPRO/AutomaticRunningController</a>」を参照。</p>
ESMPRO/AC Advance	<p>制御端末にインストールされたESMPRO/AutomaticRunningControllerを、UPSを使用しないマルチサーバ構成での自動運転に、対応・拡張するためのWindows用オプション製品です。</p> <p>「ESMPRO/AC Advance」をインストールする場合の構成例は「<a href="#">ESMPRO/AutomaticRunningController</a>」を参照。</p>
ESMPRO/AC MSCSオプション	<p>WSFCまたはMSCSを利用したクラスタ環境で電源制御を行うために、ESMPRO/AutomaticRunningController、ESMPRO/AC Enterpriseをインストールする場合に追加が必要となるWindows用オプション製品です。</p> <p>構成例は「<a href="#">ESMPRO/AutomaticRunningController (WSFCクラスタ制御)</a>」を参照。</p>
ESMPRO/AC Advance (Linux版)	<p>制御端末にインストールされたESMPRO/AutomaticRunningController for Linuxを、UPSを使用しないマルチサーバ構成での自動運転に、対応・拡張するためのLinux用オプション製品です。</p>

■ サーバ管理ソフトウェアのオプション・ライセンス製品

自動運転・制御を行う対象サーバを増やす場合に、サーバ毎に必要となるソフトウェアです。  
本ソフトウェアを導入したサーバを以降は「連動端末」と呼びます。

製品名	用途
ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション	UPSで電源管理を行うサーバ(マルチサーバ)を増やす場合にインストールする連動端末用のオプション製品(マルチサーバオプション)です。 構成例は「 <a href="#">ESMPRO/AutomaticRunningController</a> 」を参照。
ESMPRO/AC Advanceマルチサーバオプション	UPSを使用せず、自動運転を行うサーバ(マルチサーバ)を増やす場合にインストールするWindows用のオプション製品(マルチサーバオプション)です。 構成例は「 <a href="#">ESMPRO/AutomaticRunningController</a> 」を参照。
ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション(Linux版)	UPSで電源管理を行うサーバ(マルチサーバ)を増やす場合にインストールするLinux用のオプション製品(マルチサーバオプション)です。 構成例は「 <a href="#">ESMPRO/AutomaticRunningController</a> 」を参照。
ESMPRO/AC Advanceマルチサーバオプション(Linux版)	UPSを使用せず、自動運転を行うサーバ(マルチサーバ)を増やす場合にインストールするLinux用のオプション製品(マルチサーバオプション)です。

## 2. ESMPRO/AC Lite

1 台の UPS を使用した LAN による制御環境において、1 台のサーバの電源管理・自動運転機能を提供する Windows Server 専用のソフトウェアです。

### ■制御ソフトウェア

サーバ(1台)とUPS(1台)の自動運転・制御を行うために必要となるソフトウェアです。

製品名	用途
ESMPRO/AC Lite *1	サーバ1台およびUPS1台構成で電源管理・自動運転を行う場合に必要なWindows Server用制御ソフトウェアです。 制御ソフトウェアとして「ESMPRO/AC Lite」をインストールする場合の構成例は 「 <a href="#">ESMPRO/AutomaticRunningController</a> 」を参照。

\*1

なお、本ソフトウェアはサーバ1台およびUPS1台構成のみをサポートします。構成変更はできません。

### 3. PowerChute Network Shutdown

PowerChute Network Shutdown (PCNS) は、LAN接続されたUPSと複数のコンピューターシステムをネットワークベースでシャットダウンするソフトウェアです。

管理を行うサーバには、WindowsまたはLinuxサーバ上にインストールしたPCNS、または、ESXi上のPowerChute仮想アプライアンスが必要であり、UPSの接続が必須。

管理対象となるサーバには、WindowsまたはLinuxサーバまたはVMware ESXiが利用可能です。

#### ■管理ソフトウェア

サーバの管理を行う場合に必要となるソフトウェアです。

製品名	用途
PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux	WindowsまたはLinuxサーバとLAN接続されたUPSを制御する場合に必要なソフトウェアです。 管理ソフトウェアとして「PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux」をインストールする場合の構成例は <a href="#">「PowerChute Network Shutdown for Windows &amp; Linux」</a> を参照。
PowerChute Network Shutdown for Virtualization	WindowsのHyper-VやVMware ESXiの仮想マシン含むサーバとLAN接続されたUPSを制御する場合に必要なソフトウェアです。 管理ソフトウェアとして「PowerChute Network Shutdown for Virtualization」をインストールする場合の構成例は以下を参照。 <a href="#">「PowerChute Network Shutdown (Hyper-Vの制御)」</a> <a href="#">「PowerChute Network Shutdown (WSFCクラスタ制御)」</a> <a href="#">「PowerChute Network Shutdown (ESXiサーバの制御)」</a>

## 4. ESMPRO/UPSManager (+ PowerChute Serial Shutdown for Business)

本ソフトウェアは自サーバにシリアルまたはUSB接続されたUPSを、UPS制御ソフトウェア「PowerChute Serial Shutdown for Business」との組み合わせにより管理・監視します。また、「PowerChute Serial Shutdown for Business」にない以下の機能を提供し、UPSの運用性を向上させます。

- ・管理マネージャによる統合運用管理・監視
- ・UPS運用情報統計表示
- ・複数サーバ構成でサーバシャットダウンと再起動タイミングの統一
- ・ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェントの利用で最大8台までの運用が可能

### ■管理ソフトウェア

管理を行うサーバ毎に必要なソフトウェアです。

製品名	用途
ESMPRO/UPSManager (PowerChute Serial Shutdownセット) *1	サーバにシリアルまたはUSB接続されたUPSを、UPS制御ソフトウェア「PowerChute Serial Shutdown for Business」との組み合わせにより管理・監視を行うソフトウェアです。 管理ソフトウェアとして「ESMPRO/UPSManager」をインストールする場合の構成例は「 <a href="#">ESMPRO/UPSManager</a> 」を参照。
ESMPRO/UPSManager CoreKit*2	PowerChute Serial Shutdown for Business が手配済かつ ESMPRO/UPSManager の管理・監視機能を利用する場合は本ソフトウェアを選択する。 管理ソフトウェアとして「ESMPRO/UPSManager」をインストールする場合の構成例は「 <a href="#">ESMPRO/UPSManager</a> 」を参照。

#### \*1

- ・ESMPRO/UPSManagerは、通信ケーブル（1.8mケーブル）を同梱していません。LCDパネル付きUPSの場合、装置添付の通信ケーブルが利用可能。LCDパネルが付いていないUPSの場合、別売りのインターフェースキット（K410-313(1A)）の手配が必須。
- ・USB接続時には別途USBケーブル（K410-248(1A)）の手配が必須。LCDパネル付きUPSのみサポートしています。

#### \*1 \*2

- ・ESMPRO/UPSManager および ESMPRO/UPSManager CoreKitはバージョンによって、連携できるPowerChuteシリーズが異なります。ソフトウェアの組み合わせは以下のようになります。

製品名	対応するPowerChute製品
[UL1047-A03] ESMPRO/UPSManager Ver3.1 (PowerChute Serial Shutdownセット) [UL1047-D12] ESMPRO/UPSManager Ver3.1 CoreKit	[UL1057-103] PowerChute Serial Shutdown for Business v1.3
[UL1047-903] ESMPRO/UPSManager Ver3.0 (PowerChute Serial Shutdownセット) [UL1047-B12] ESMPRO/UPSManager Ver3.0 CoreKit	[UL1057-003] PowerChute Serial Shutdown for Business v1.1
[UL1047-803] ESMPRO/UPSManager Ver2.8 (PowerChute Business Editionセット) [UL1047-A12] ESMPRO/UPSManager Ver2.8 CoreKit	[UL1057-802] PowerChute Business Edition v10.0

■ サーバ管理ソフトウェアのオプション・ライセンス製品

LCDパネル付きUPSを使用してマルチサーバ構成で運用する際、制御を行うサーバ（UMエージェント）に必要なソフトウェアです。

製品名	用途
ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェント *1	ESMPRO/UPSManagerで管理するUPSで、電源管理を行う複数台のサーバ(マルチサーバ)を構成する場合に、インストールするオプション製品です。 「ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェント」をインストールする場合の構成例は「 <a href="#">ESMPRO/UPSManager</a> 」を参照。

\*1

LCD パネル付き UPS でコンセントグループがある UPS 機種の場合、マルチサーバ構成では各サーバは同じコンセントグループから電源を供給してください。

## 5. PowerChute Serial Shutdown for Business

本ソフトウェアは自サーバにシリアルまたはUSB接続されたUPSを制御します。

### ■管理ソフトウェア

サーバの管理を行う場合に必要となるソフトウェアです。

製品名	用途
PowerChute Serial Shutdown for Business*1	サーバにシリアルまたはUSB接続されたUPSを制御する場合に必要なソフトウェアです。 管理ソフトウェアとして「PowerChute Serial Shutdown for Business」をインストールする場合の構成例は <a href="#">「PowerChute Serial Shutdown for Business」</a> を参照。

\*1

- ・ PowerChute Serial Shutdown for Businessは、通信ケーブル（1.8mケーブル）を同梱していません。LCDパネル付きUPSの場合、装置添付のケーブルが利用可能。LCDパネルが付いていないUPSの場合、別売りのインターフェースキット（K410-313(1A)）の手配が必須。
- ・ USB接続時には別途USBケーブル（K410-248(1A)）の手配が必須。LCDパネル付きUPSのみサポートしています。
- ・ 本製品は、「PowerChute Business Edition」の後継製品になります。

## 6. ESMPRO/AC Lite for VMware

VMware ESXi 上に構築した VMware vSphere Management Assistant (vMA) 上にインストールすることにより、1 台の Smart-UPS 相当無停電電源装置に SNMP カードを実装した LAN による単体 ESXi サーバの電源管理・自動運転機能を提供する vMA 専用のソフトウェアです。

ご使用になる環境に適合するソフトウェアの選択については、『電源制御ソフトウェアの選択ガイド』の項を参照し、適合するソフトウェアを選択してください。

なお、本ソフトウェアは最新バージョンの OS (VMware ESXi 6.7 以上) に対応しておりません。以下の\*1 をお読みの上でご利用をお願いします。

### ■管理ソフトウェア

サーバ(1台)とUPS(1台)の自動運転・制御を行うために必要となるソフトウェアです。

製品名	用途
ESMPRO/AC Lite for VMware *1	VMware ESXiを使用するサーバ1台およびUPS1台構成で電源管理・自動運転を行う場合に必要なvMA専用の制御ソフトウェアです。 管理ソフトウェアとして「ESMPRO/AC Lite for VMware」をインストールする場合の構成例は <a href="#">「ESMPRO/AutomaticRunningController (ESXiサーバの制御)」</a> を参照。

\*1

- ・ ESMPRO/AC Lite for VMware Ver1.0は、VMware ESXi 6.7以降ではVMware社よりvMAが提供されなくなったためVMware ESXi 6.7以上のバージョンに対応していません。VMware ESXi 6.7以上のバージョンでVMware ESXiサーバとUPSが1対1の構成で電源管理を行う場合、以下の製品をご購入ください。

ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3以降

ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.3以降

ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3以降

※Windows ゲスト OS にインストールしてご使用ください。

## 7. SigmaSystemCenter/電源管理基本パック

WebSAM SigmaSystemCenter が管理するサーバの自動運転・電源管理を行い、WebSAM SigmaSystemCenter によるサーバの構成変更処理に対応し、UPS とサーバの接続構成の自動切り替えを実現するソフトウェアです。

管理を行うサーバ（制御サーバ）には、Windows サーバが必要であり、UPS の接続が必須。管理対象となるサーバ（連動サーバ）には、Windows または Linux サーバが利用可能。

WebSAM SigmaSystemCenter の管理対象外サーバ（連動サーバ）に ESMPRO/AutomaticRunningController のオプション製品（ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション、ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション等）をインストールしたサーバも制御可能。

なお、本ソフトウェアは最新バージョンの WebSAM SigmaSystemCenter (Ver. 3.7 以上)に対応しておりません。

以下の\*1 をお読みの上でご利用をお願いします。

### ■制御ソフトウェア

サーバの自動運転・制御を行うための環境毎に必要なソフトウェアです。

本ソフトウェアを導入したサーバを以降は「制御端末」と呼びます。

製品名	用途
SigmaSystemCenter/電源管理基本パック *1	WebSAM SigmaSystemCenterが管理するサーバで自動運転・電源管理を行う場合に必要となる制御ソフトウェアです。 管理ソフトウェアとして「SigmaSystemCenter/電源管理基本パック」をインストールする場合の構成例は「 <a href="#">ESMPRO/AutomaticRunningController (SigmaSystemCenter 連携)</a> 」参照。

\*1

- SigmaSystemCenter Ver. 2.1未満のバージョンには、SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver. 2.1は対応していません。
- SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver. 2.1は、SigmaSystemCenter Ver. 2.1/3.0/3.1/3.5/3.6に対応しています。
- SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver. 2.1は、SigmaSystemCenter Ver. 3.7以降に対応していません。  
SigmaSystemCenter Ver. 3.7以降をご使用になる場合、ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.3以降でSigmaSystemCenter/電源管理基本パックと機能統合しております。以下の製品をご購入ください。

ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3以降

ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.3以降

ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3以降

### ■サーバ管理ソフトウェアのオプション・ライセンス製品

自動運転・制御を行う対象サーバを増やす場合に、サーバ毎に必要なソフトウェアです。

本ソフトウェアを導入したサーバを以降は「連動端末」と呼びます。連動端末の台数に応じて追加ライセンスをご購入ください。

製品名	用途
<ul style="list-style-type: none"> <li>• SigmaSystemCenter/電源管理基本パック 1サーバ追加ライセンス</li> <li>• SigmaSystemCenter/電源管理基本パック 10サーバ追加ライセンス</li> <li>• SigmaSystemCenter/電源管理基本パック 50サーバ追加ライセンス</li> </ul>	UPSで電源管理を行うサーバ(連動端末)を増やす場合にインストールする連動端末用のオプション製品（サーバ追加ライセンス）。

# 製品選択概要

製品名
  最新環境が未サポートの製品名 (※注を参照)
  対象 OS
  連携ソフトウェア

※製品名に「青字」を使用している製品は構成により組み合わせを選択するオプション製品となります

## ■ESMPRO/AutomaticRunningController を利用する場合

### UPS を LAN 経由で操作する場合

※「UPS を LAN 経由で操作する場合」に必要なオプション製品は「Enterprise」の名称がつけられています

#### 単体構成 (サーバ1台+UPS1台) の場合

Windows
※単体構成専用製品  
ESMPRO/AC Lite (※構成の拡張不可)

VMware ESXi
※単体構成専用製品  
ESMPRO/AC Lite for VMware (※構成の拡張不可)  
※注: 本製品は VMware ESXi 6.0~6.5 までのサポート

Windows, VMware ESXi
※VMware ESXi は仮想マシン上の Windows 環境にインストール  
ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise

Linux  
ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux

#### 複数台 (マルチサーバ) 構成 (制御サーバ1台+連動サーバ複数台+UPS 複数台) の場合

Windows, VMware ESXi
※VMware ESXi は制御サーバの仮想マシン上の Windows 環境にインストール  
ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise (制御サーバ側)  
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション (連動サーバ側) ※サーバ台数分

Windows Server
SigmaSystemCenter
※SigmaSystemCenter との連携は AC Ver5.3 以降で対応  
ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise (制御サーバ側)  
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション (連動サーバ側) ※サーバ台数分

Windows Server
SigmaSystemCenter  
SigmaSystemCenter/電源管理基本パック (制御サーバ側)  
SigmaSystemCenter/電源管理基本パック サーバ追加ライセンス (連動サーバ側) ※サーバ台数分  
※注: 本製品は WebSAM SigmaSystemCenter Ver. 2.1/3.0/3.1/3.5/3.6 のみサポート

Windows Server  
ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise (制御サーバ側)  
Nutanix
Nutanix 分の電源管理 SW は不要

Linux
※Nutanix の制御は AC Ver5.5 以降で対応  
ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux (制御サーバ)  
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション (Linux 版) (連動サーバ) ※サーバ台数分

#### クラスタ構成の場合

※クラスタ構成を「制御サーバ」「連動サーバ」として利用する場合は各クラスタを構成する各ノードのサーバに以下の製品をインストールする。

Windows Server WSFC  
ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise + ESMPRO/AC MSCS オプション

Windows Server
CLUSTERPRO X
SigmaSystemCenter も連携可能  
ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise (制御サーバ側)

Linux
CLUSTERPRO X  
ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux

■PowerChute Network Shutdown を利用する場合

UPS を LAN 経由で操作する場合

単体構成 (サーバ 1 台+UPS 1 台) の場合

Windows

PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux

Windows (+Hyper-V), VMware ESXi

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

※VMware ESXi は PCNS の仮想アプライアンスをデプロイ

Linux

PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux

複数台 (マルチサーバ) 構成 (サーバ複数台+UPS 複数台) の場合

Windows, VMware ESXi

※VMware ESXi が管理サーバの場合は PCNS の仮想アプライアンスをデプロイ

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

VMware ESXi

電源管理 SW のインストールは不要

Windows Server

※VMware ESXi が管理サーバの場合は PCNS の仮想アプライアンスをデプロイ

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

Windows (+Hyper-V)

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

Windows, Linux

PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux

Windows, Linux

PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux

クラスタ構成の場合

Windows Server WSFC(+Hyper-V)

※各クラスタを構成する各ノードのサーバに以下の製品をインストールする。

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

Windows Server

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

Windows Server WSFC(+Hyper-V)

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

Windows Server

SCVMM

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

Windows Server WSFC(+Hyper-V)

電源管理 SW のインストールは不要

※各クラスタを構成する各ノードのサーバに以下の製品をインストールする。

Windows, VMware ESXi

vCSA

※VMware ESXi が管理サーバの場合は PCNS の仮想アプライアンスをデプロイ

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

VMware ESXi (HA / VSAN クラスタ)

電源管理 SW のインストールは不要

UPS をシリアル(USB) 経由で操作する場合

※注：マルチサーバ構成においても操作可能な UPS は 1 台のみです。

単体構成(サーバ1台+UPS1台)の場合

※注：本製品は VMware ESXi をサポートしない

※ESMPRO/UPSManager は PowerChute Serial Shutdown for Business にない統合運用管理・監視機能を提供します

Windows, Linux

PowerChute Serial Shutdown for Business

Windows, Linux

ESMPRO/UPSManager CoreKit

※既に「PowerChute Serial Shutdown for Business」をお持ちの場合のオプション製品

PowerChute Serial Shutdown for Business

Windows, Linux

ESMPRO/UPSManager (PowerChute Serial Shutdown セット)

複数台構成(サーバ複数台+UPS1台)の場合

※注：本製品は VMware ESXi をサポートしない

Windows, Linux

ESMPRO/UPSManager CoreKit

※既に「PowerChute Serial Shutdown for Business」をお持ちの場合のオプション製品

PowerChute Serial Shutdown for Business

ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェント(サーバ追加)

Windows, Linux

ESMPRO/UPSManager (PowerChute Serial Shutdown セット)

ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェント(サーバ追加)

UPS を使用しない場合

※「UPS を使用しない場合(サーバの自動運転のみを行い場合)」に必要なオプション製品は「Advance」の名称がつけられています

単体構成(サーバ1台)の場合

Windows

ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Advance

Linux

ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux + ESMPRO/AC Advance (Linux 版)

複数台(マルチサーバ)構成(制御サーバ1台+連動サーバ複数台の場合)

Windows

ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Advance(制御サーバ側)

ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション(連動サーバ側)※サーバ台数分

Windows Server

SigmaSystemCenter

ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Advance(制御サーバ側)

ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション(連動サーバ側)※サーバ台数分

Linux

ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux + ESMPRO/AC Advance (Linux 版) (制御サーバ)

ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション (Linux 版) (連動サーバ)※サーバ台数分

クラスタ構成の場合

Windows Server

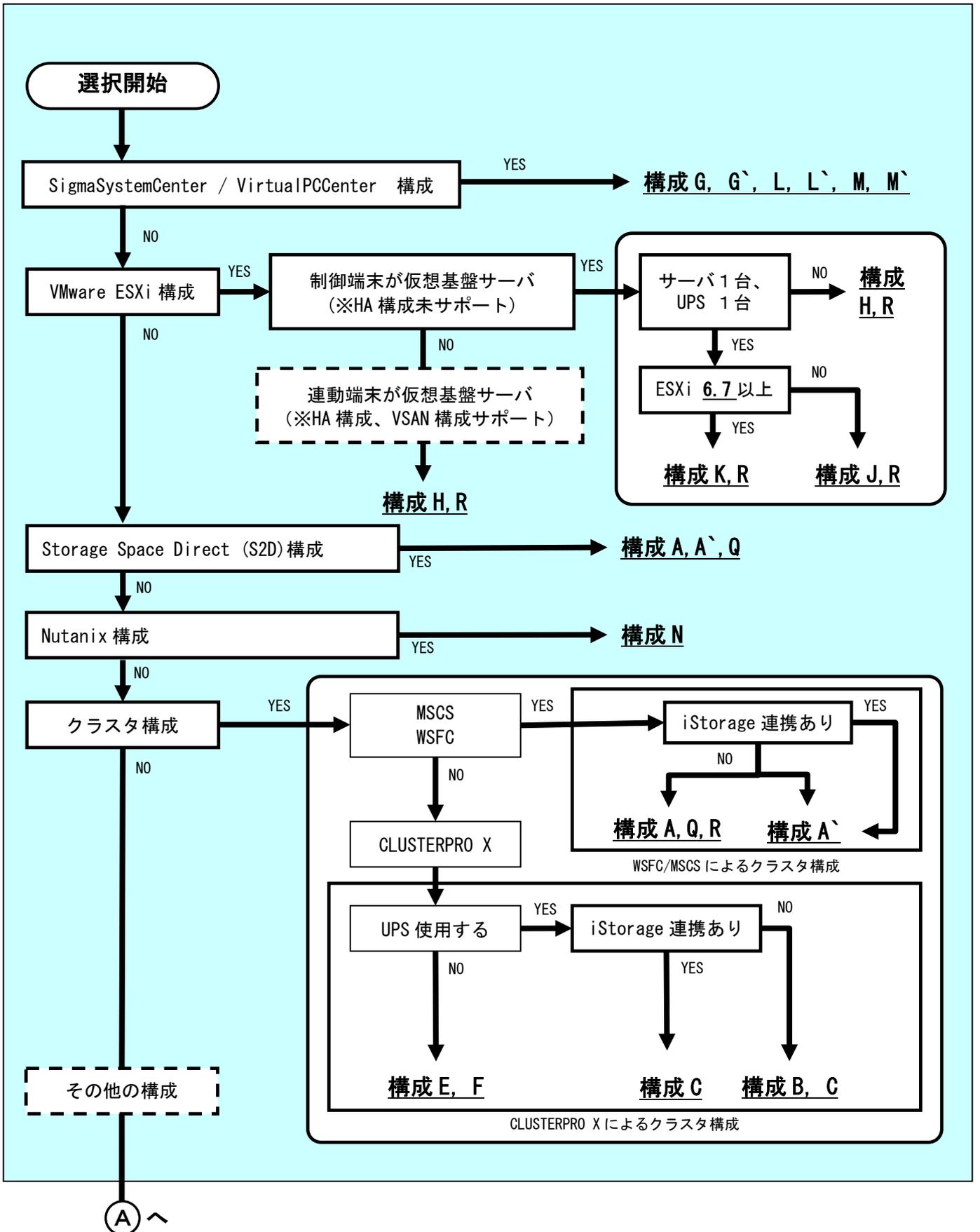
CLUSTERPRO X

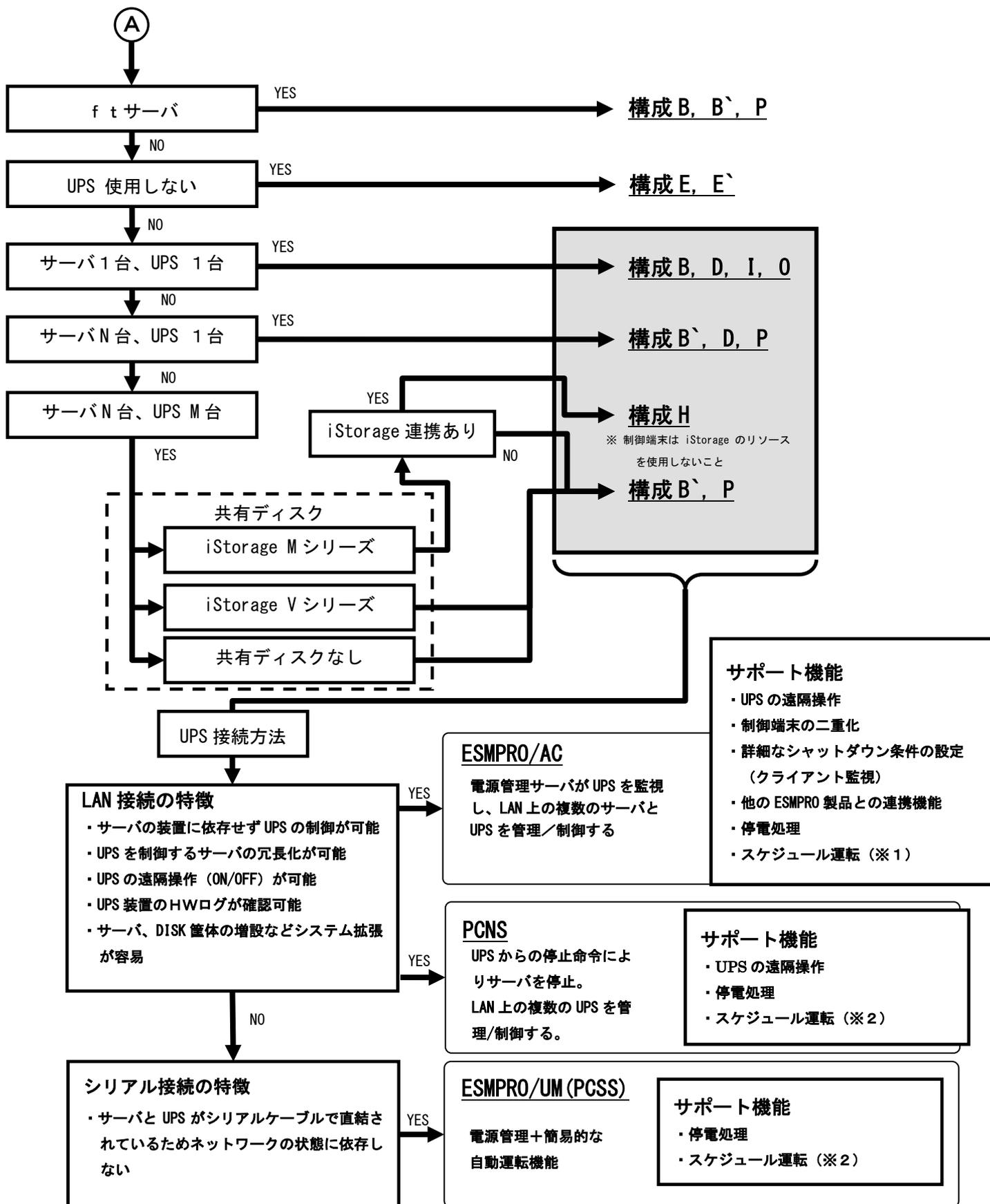
SigmaSystemCenter も連携可能

ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Advance(制御サーバ側)

## 電源制御ソフトウェアの選択ガイド

様々な電源制御ソフトウェアの中から構成に合った電源制御ソフトウェアの選択を行います。選択した番号の矢印に従って、進んでください。電源制御ソフトウェアを選択するための参考にしてください。





(※1) 以下のスケジュール機能が利用可能

- 日付指定、毎日、毎週、毎月、毎年、祝祭日指定
- 作成したスケジュールのグラフィック表示
- スケジュールの配布
- スケジュールの容易な再設定

(※2) 以下のスケジュール機能が利用可能

- 日付指定、毎日、毎週指定
- のスケジュール作成

構成	接続	製品 (各構成上段：Windows版 下段：Linux版)		備考
		制御サーバ	運動サーバ	
A	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise +ESMPRO/AC MSCSオプション	—	Storage Space Direct (S2D) やWSFC/MSCSクラスタサーバが制御サーバの場合。 (注) WSFCクラスタサーバが4台以上存在する場合、4台目以降は運動サーバにする必要がある。ライセンスは制御サーバ用と同じ。 (注2) ESMPRO/AC Ver5.3以前の場合はESMPRO/AC MSCSオプションを使用するには下記製品も必要。 CLUSTERPRO X OperationHelper for WSFC P. 21 構成Aを参照
		—	—	—
A'	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise +ESMPRO/AC MSCSオプション	Storage Space Direct (S2D) やWSFC/MSCSクラスタサーバが運動サーバの場合。 (注) 運動サーバの場合でもマルチサーバオプション系製品ではなくWSFC/MSCSクラスタサーバが制御サーバの時と同じライセンスが必要。 (注2) ESMPRO/AC Ver5.3以前の場合はESMPRO/AC MSCSオプションを使用するには下記製品も必要。 CLUSTERPRO X OperationHelper for WSFC P. 21 構成A'を参照
		—	—	—
B	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise	—	対象サーバが制御サーバの場合。  クラスタサーバの場合は、共有ディスク型とミラーディスク型どちらにも対応可。 (注) クラスタサーバを運動サーバとして運用する場合も、左記《制御サーバ用》の製品が必要 (注2) ゲストOSにはインストール不要 各サーバに1ライセンス必要。 P. 19とP. 22 構成Bを参照
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux	—	
B'	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	対象サーバが運動サーバの場合。 P. 19 構成B'を参照
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション (Linux版)	
C	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise	対象サーバが運動サーバでクラスタサーバの場合。  各サーバに1ライセンス必要。 クラスタサーバは、共有ディスク型とミラーディスク型どちらにも対応可。 (注) クラスタサーバを運動サーバとして運用する場合も、左記《制御サーバ用》の製品が必要 (注2) ゲストOSにはインストール不要 各サーバに1ライセンス必要。 P. 22 構成Cを参照
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux	ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux	
D	シリアル	ESMPRO/UPSManager (PowerChute Serial Shutdownセット)	—	マスタにのみに1ライセンスが必要 スレーブ分には不要 P. 31 構成Dを参照
		ESMPRO/UPSManager (PowerChute Serial Shutdownセット)	—	
E	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Advance	—	対象サーバが制御サーバの場合。  対象サーバが制御サーバでかつCLUSTERPRO Xによるクラスタサーバの場合は各サーバに1ライセンス必要
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux +ESMPRO/AC Advance (Linux版)	—	

E`	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Advance	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション	対象サーバが連動サーバの場合。
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux +ESMPRO/AC Advance (Linux版)	ESMPRO/AC Advanceマルチサーバオプション (Linux版)	各サーバに1ライセンス必要 P.19 構成E`を参照
F`	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Advance	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Advance	対象サーバが連動サーバでCLUSTEPRRO XによるクラスタサーバでUPSなし構成の場合。
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux +ESMPRO/AC Advance (Linux版)	ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux +ESMPRO/AC Advance (Linux版)	各サーバに1ライセンス必要 制御サーバにはESMPRO/AC Advanceオプション製品が必要。
G`	LAN*	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック	-	対象サーバが制御サーバの場合。 制御サーバ用1台分のライセンス製品
G`	LAN*	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック	<b>SigmaSystemCenter 管理対象サーバの場合</b> SigmaSystemCenter/電源管理基本パック <b>SigmaSystemCenter 管理対象外サーバの場合</b> ESMPRO/AutomaticRunningController 関連製品	対象サーバが連動サーバの場合。 連動サーバには環境に応じて追加ライセンスが必要 (注) ゲストOSにはインストール不要 P.26 構成G`を参照
H`	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	対象サーバがESXiサーバ、もしくはiStorage連携する場合。 各サーバに1ライセンス必要 (注) ゲストOSにはインストール不要 (注2) VMware ESXiの無償ライセンス製品 (Hypervisor Edition)では電源制御できません。Standard等の有償ライセンス製品を用意してください。 P.20とP.23 構成Hを参照
		-	-	
I`	LAN*	ESMPRO/AC Lite	-	サーバとUPSが1台ずつの構成でのみ利用可能です。 使用可能なOSには条件があります。対応 OS 情報は以下を参照してください。 <a href="https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_environment.html">https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_environment.html</a> → 動作環境 → 対応 OS 一覧 P.19 構成Iを参照
		-	-	
J`	LAN*	-	-	サーバとUPSが1台ずつの構成でのみ利用可能です。 (注) vMAへのインストールが必要 (注2) VMware ESXi 6.7以上は未対応 P.23 構成Jを参照
		ESMPRO/AC Lite for VMware	-	
K`	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise	-	対象サーバがESXiサーバで制御サーバの場合。 Windows仮想マシンが必須。 (注) ESXiサーバの制御サーバ以外の仮想マシンにはインストール不可。 (注2) VMware ESXiの無償ライセンス製品 (Hypervisor Edition)では電源制御できません。Standard等の有償ライセンス製品を用意してください。 (注3) Windows仮想マシンが制御サーバの場合、vSphere HAとvSAN構成は不可。 P.23 構成Kを参照
		-	-	
L`	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise (Ver5.30以上)	-	制御サーバ用1台分のライセンス製品 (注) ゲストOSにはインストール不要
		-	-	
L`	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise (Ver5.30以上)	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション (Ver5.30以上)	連動サーバには環境に応じて追加ライセンスが必要 (注) ゲストOSにはインストール不要 P.25 構成L`を参照
		-	-	

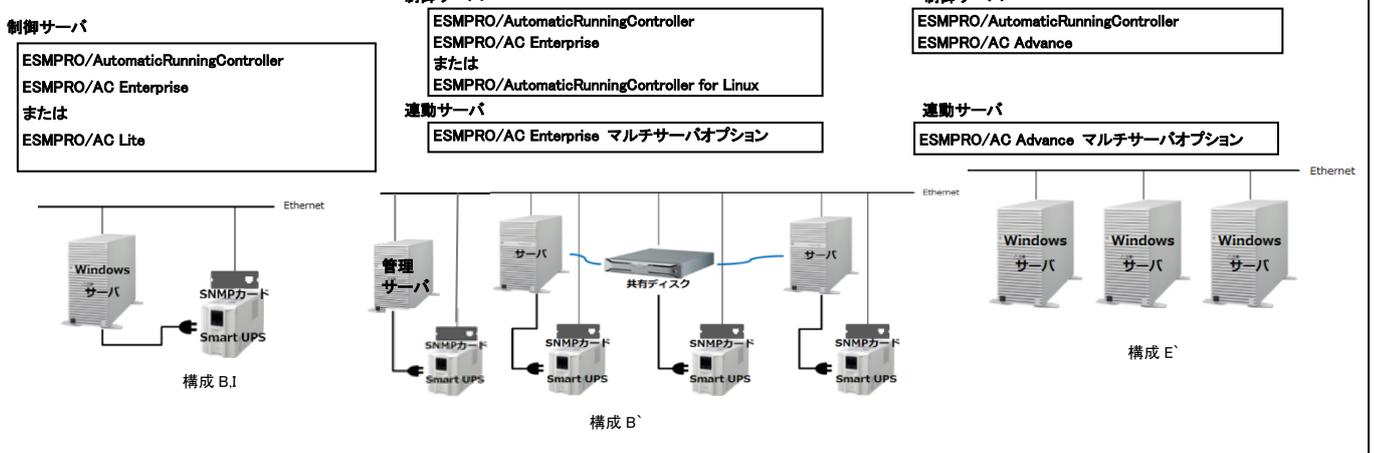
M	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise 《制御サーバ用》 (Ver5.31以上)	—	制御サーバ用1台分のライセンス製品 (注) SigmaSystemCenter必須 (注2) ゲストOSにはインストール不要 (注3) VMware ESXiの無償ライセンス製品 (Hypervisor Edition)では電源制御できません。Standard等の有償ライセンス製品を用意してください。
		—	—	
M`	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise (Ver5.31以上)	ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション (Ver5.31以上)	制御サーバ用1台分のライセンス製品 連動サーバには環境に応じて追加ライセンスが必要 (注) SigmaSystemCenter必須 (注2) ゲストOSにはインストール不要 (注3) VMware ESXiの無償ライセンス製品 (Hypervisor Edition)では電源制御できません。Standard等の有償ライセンス製品を用意してください。  P.25 構成M`を参照
		—	—	
N	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise (Ver5.5以上)	—	Nutanixを電源制御するサーバに左記の電源管理SWが必要。  (注) Nutanixサーバには電源管理SWは不要  P.24 構成Nを参照
		—	—	
O	LAN*	PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux	—	対象サーバがサーバとUPS1対1の場合。  P.27 構成Oを参照
		PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux	—	
P	LAN*	PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux	PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux	対象サーバとUPSが複数存在するマルチサーバ構成の場合。  P.27 構成Pを参照
		PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux	PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux	
Q	LAN*	PowerChute Network Shutdown for Virtualization	PowerChute Network Shutdown for Virtualization	対象サーバがHyper-Vの場合。  P.28とP.29 構成Qを参照
		—	—	
R	LAN*	PowerChute Network Shutdown for Virtualization	—	対象サーバがESXiサーバ、もしくはSCVMMで管理されたHyper-Vの場合  P.29とP.30 構成Rを参照
		—	—	

\* UPS を LAN 接続する構成の場合、別途、SNMP カードの手配が必要です。

# ESMPRO/AutomaticRunningController

構成例 構成 B、B'、E'、I	高度な自動運転制御システム (Smart-UPS の場合) (UPS のない構成の場合)	サーバ: 1台 管理マネージャ: 1台 または 制御サーバ: 1台 連動サーバ: 2台	<ul style="list-style-type: none"> <li>SNMP カードを使用してマルチサーバ構成による自動運転制御が可能</li> <li>UPS のない環境でのマルチサーバ構成による自動運転制御が可能</li> </ul>
------------------------	--	---	--

## システム構成イメージ



**推奨ハードウェア**  
サーバの動作環境  
サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ、  
DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/  
R550/R450/R350 (Windowsのみ)

[Smart-UPS使用の場合]  
制御サーバ  
(Windows版) メモリ容量: 37.0MB / 固定ディスクの空き容量: 100.0MB  
(Linux版) メモリ容量: 27.0MB / 固定ディスクの空き容量: 8.0MB

[UPSなしの場合]  
制御サーバ  
(Windows版) メモリ容量: 37.0MB / 固定ディスクの空き容量: 100.0MB  
(Linux版) メモリ容量: 27.0MB / 固定ディスクの空き容量: 8.0MB

連動サーバ  
(Windows版) メモリ容量: 7.5MB / 固定ディスクの空き容量: 70.0MB  
(Linux版) メモリ容量: 12.0MB / 固定ディスクの空き容量: 5.0MB

・対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/ac\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_os.pdf)  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_um/um\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_um/um_os.pdf)

・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/update.html](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/update.html)

**見積もり時の注意事項**  
ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品使用時の注意事項  
・Ver5.6製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-808) が必要です。  
・制御サーバのバージョンは連動サーバのバージョンと同一か上位のバージョンが必要です。  
SNMPカードによるマルチサーバ構成  
・SNMPカードは、SNMPカード (N8180-81) を使用します。  
・Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能または装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。  
・UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようご注意ください。  
・VMware ESXiの電源制御を行う際、VMware ESXiに使用するライセンスに条件が発生します。Standaloneエディション、Single Serverエディション等の無償版のライセンス製品では、電源制御が行えません。それぞれStandardエディションなど有償ライセンス製品が必要です。  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/ap/ac-esxi.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ap/ac-esxi.pdf)

UPSのないマルチサーバ構成  
・WakeOnLAN機能を使用してリモート起動、自動運転の起動機能を実現しています。  
見積もり時、サーバが以下の①②③の機能に対応している事を必ず確認してください。  
①WakeOnLANがサポートされている事 ②OSのシャットダウンで電源がOFFされる事  
③②のOSのシャットダウン電源OFF状態からWakeOnLANで電源ONができる事  
※H/W添付の資料にWakeOnLANがサポートされていると記載されている機種であっても、③の電源OFFからのWakeOnLANによる電源ONをサポートしていない機種があります。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準サポート料金単価 (円)	月額標準サポート料金合価 (円)
<b>構成B: 制御サーバ (Windows): 1台 Cコード: C00093134460</b>						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	1	80,000	80,000	1,150	1,150
UL1046-K02	ESMPRO/ AC Enterprise Ver5.6	1	20,000	20,000	1,150	1,150
合計価格				110,000		2,300
<b>構成B' 2: 制御サーバ (Windows): 1台 連動サーバ: 2台 共有ディスク:1台 ※ 共有ディスクがなくても必要な製品は変わりません Cコード: C00093134552</b>						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	1	80,000	80,000	1,150	1,150
UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	1	20,000	20,000	1,150	1,150
UL1046-903	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.6 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,150	1,150
UL4008-101	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0 (Linux版) 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,150	1,150
合計価格				160,000		4,600
<b>構成B' 2: 制御サーバ (Linux): 1台 連動サーバ: 2台 共有ディスク:1台 ※ 共有ディスクがなくても必要な製品は変わりません Cコード: C00093134576</b>						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL4008-103	ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux Ver4.0	1	100,000	100,000	1,500	1,500
UL1046-903	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.6 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,150	1,150
UL4008-101	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0 (Linux版) 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,150	1,150
合計価格				160,000		3,800
<b>構成E': 制御サーバ: 1台 連動サーバ: 2台 (UPSのない構成) Cコード: C00093134620</b>						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	1	80,000	80,000	1,150	1,150
UL1046-A06	ESMPRO/AC Advance Ver5.6	1	40,000	40,000	1,150	1,150
UL1046-916	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver5.6 1ライセンス	2	50,000	100,000	1,150	2,300
合計価格				230,000		4,600
<b>構成I: 制御サーバ (Windows): 1台 (ESMPRO/AC Liteで構成可能な台数は制御サーバ1台のみです)</b>						
UL1046-709	ESMPRO/AC Lite Ver5.6	1	30,000	30,000	460	460

# ESMPRO/Automat icRunningController (iStorage 連携あり)

構成例 構成 H	高度な自動運転制御システム (iStorage あり構成の場合)	サーバ : 3 台 共有ディスク : 1 台 または サーバ : 2 台 共有ディスク : 1 台	・ SNMP カードを使用してマルチサーバ構成で共有ディスクを含めた自動運転構成が可能
-------------	-------------------------------------	---	---

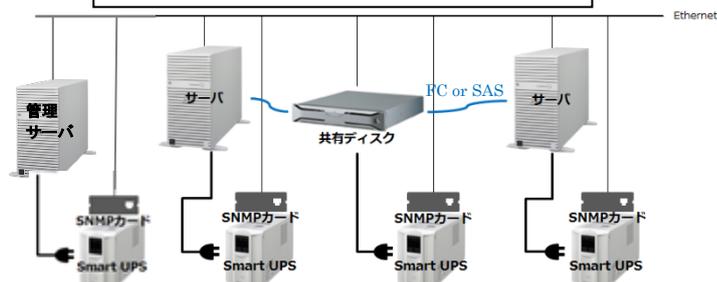
## システム構成イメージ

## 制御サーバ

ESMPRO/Automat icRunningController  
ESMPRO/AC Enterprise

## 連動サーバ

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション  
または  
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション (Linux 版)



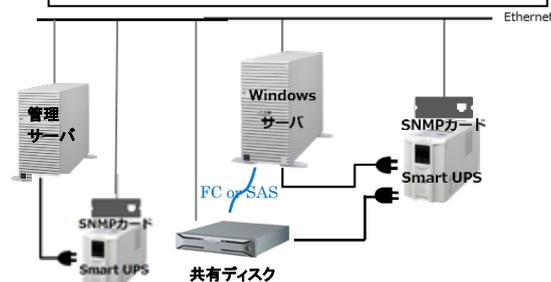
構成 H (ストレージ専用の UPS あり)

## 制御サーバ

ESMPRO/Automat icRunningController  
ESMPRO/AC Enterprise

## 連動サーバ

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション  
または  
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション (Linux 版)



構成 H (ストレージ専用の UPS なし)

## 推奨ハードウェア

## サーバの動作環境

サーバ機種 : Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ、  
DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/  
R550/R450/R350 (Windowsのみ)

## [Smart-UPS使用の場合]

## 制御サーバ

(Windows版) メモリ容量 : 37.0MB / 固定ディスクの空き容量 : 100.0MB

## 連動サーバ

(Windows版) メモリ容量 : 7.5MB / 固定ディスクの空き容量 : 70.0MB

(Linux版) メモリ容量 : 12.0MB / 固定ディスクの空き容量 : 5.0MB

・ 対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro/ac/ac\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro/ac/ac_os.pdf)

[https://jpn.nec.com/esmpro/um/um\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro/um/um_os.pdf)

・ システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。

<https://jpn.nec.com/esmpro/ac/update.html>

## 見積り時の注意事項

## ESMPRO/Automat icRunningController 関連製品使用時の注意事項

・ Ver5.6製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-808) が必要です。  
・ 制御サーバのバージョンは連動サーバのバージョンと同一か上位のバージョンが必要です。

## SNMPカードによるマルチサーバ構成

・ SNMPカードは、SNMPカード (N8180-81) を使用します。

・ Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能または装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用する

・ UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようにご注意ください。

## iStorage連携時の注意事項

・ iStorage連携を使用する場合は、別途制御サーバが必要です。

また、下記条件を満たす必要があります。

- 制御サーバはiStorageのリソースを使用しないこと
- 制御サーバと同じUPSにiStorage、及び、iStorageリソースを使用した連動サーバを接続しないこと
- ・ ストレージ専用のUPSがない場合はコンセントグループ制御が可能なUPSが必要です

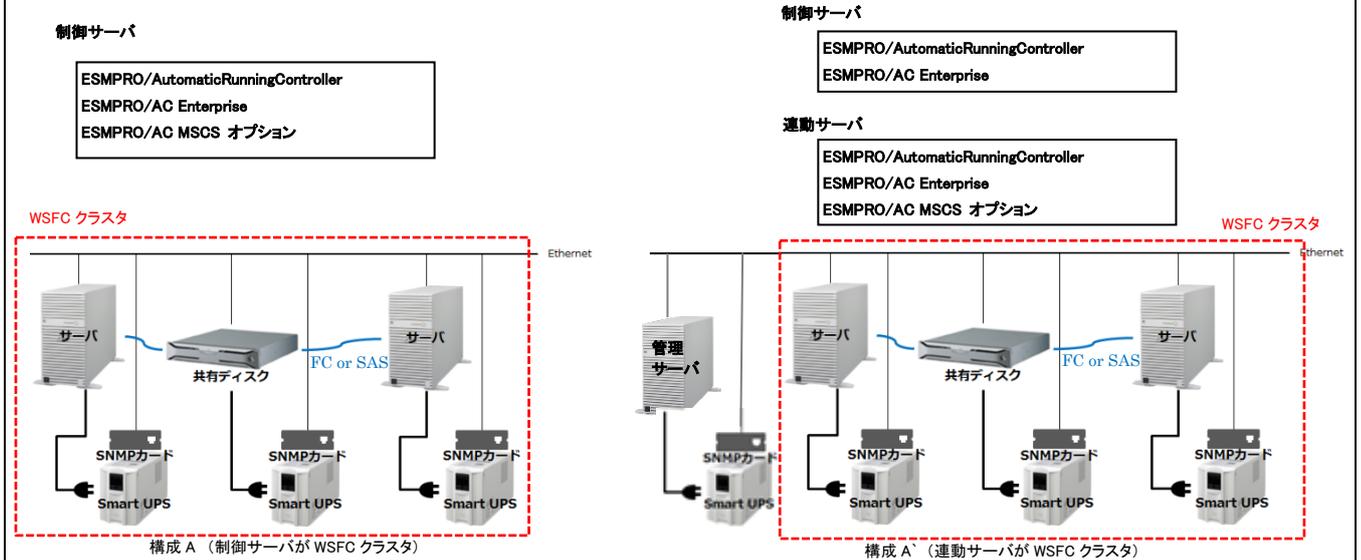
サーバとストレージは別々のコンセントグループに接続します

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
<b>構成H: iStorage連携(ストレージ専用のUPSあり) Cコード: C00093134637</b>						
UL1046-808	ESMPRO/Automat icRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/Automat icRunningController Ver5.6	1	80,000	80,000	1,150	1,150
UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	1	20,000	20,000	1,150	1,150
UL1046-903	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.6 1ライセンス	2	25,000	50,000	1,150	2,300
合計価格				160,000		4,600
<b>構成H: iStorage連携(ストレージ専用のUPSなし) Cコード: C00093134644</b>						
UL1046-808	ESMPRO/Automat icRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/Automat icRunningController Ver5.6	1	80,000	80,000	1,150	1,150
UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	1	20,000	20,000	1,150	1,150
UL1046-903	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.6 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,150	1,150
合計価格				135,000		3,450

# ESMPRO/AutomaticRunningController (WSFC クラスタ制御)

構成例 構成 A、A`	高度な自動運転制御システム (S2D・WSFC 構成の場合)	サーバ: 2台 共有ディスク: 1台 または サーバ: 3台 共有ディスク: 1台	・Windows Server Failover Cluster (WSFC) 環境において共有ディスクを含めた自動運転 構成が可能 ・Storage Space Direct 有効な Windows Server Failover Cluster (WSFC) 環境において 自動運転が可能
----------------	-----------------------------------	---	---

## システム構成イメージ



**推奨ハードウェア**  
サーバの動作環境  
サーバ機種種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ、  
DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/  
R550/R450/R350 (Windowsのみ)  
[WSFC構成の場合]  
制御サーバ  
(Windows版) メモリ容量: 38.0MB / 固定ディスクの空き容量: 102.0MB  
対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/ac\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_os.pdf)  
・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが  
公開されている場合には適用ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/update.html](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/update.html)

**見積り時の注意事項**  
ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品使用時の注意事項  
・Ver5.6製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-808) が必要です。  
・制御サーバのバージョンは運動サーバのバージョンと同一か上位のバージョンが必要です。  
・SNMPカードは、SNMPカード (N8180-81) を使用します。  
・Smart-UPSは、SNMPカードを装着済みまたは装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用  
します。  
・4ノード以上のシステムを構築する場合には、4台目のサーバは運動サーバとして設定する必要があります。  
・Ver5.5以降より、CLUSTERPRO X OperationHelper for Windows Server Failover Clusterは必須では  
なくなりました。同製品なしで自動運転制御が可能となりました。  
**iStorage連携時の注意事項**  
・共有ディスクがiStorage Mシリーズの場合、iStorage連携を使用して停電時等にキャッシュフラッシ  
ュを実施することが出来ます。  
・iStorage連携を使用する場合は、「構成A`」のように別途、制御サーバが必要です。  
また、下記条件を満たす必要があります。  
- 制御サーバはiStorageのリソースを使用しないこと  
- 制御サーバと同じUPSにiStorage、及び、iStorageリソースを使用した運動サーバを接続しないこと

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
<b>構成A: 制御サーバがWSFCクラスタ Cコード: C00093134668</b>						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	2	80,000	160,000	1,150	2,300
UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	2	20,000	40,000	1,150	2,300
UL1046-907	ESMPRO/AC MSCSオプション Ver5.6	2	100,000	200,000	1,150	2,300
合計価格				410,000		6,900
<b>構成A`: 運動サーバがWSFCクラスタ Cコード: C00093134705</b>						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	3	80,000	240,000	1,150	3,450
UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	3	20,000	60,000	1,150	3,450
UL1046-907	ESMPRO/AC MSCSオプション Ver5.6	2	100,000	200,000	1,150	2,300
合計価格				510,000		9,200

# ESMPRO/AutomaticRunningController (CLUSTERPRO クラスタ制御)

構成例 構成 B, C	高度な自動運転制御システム (CLUSTERPRO X 構成の場合)	制御サーバ：2台 または 制御サーバ：1台 運動サーバ：2台	・ CLUSTERPRO X 環境において共有ディスクを含めた自動運転構成が可能
----------------	---------------------------------------	---	--

## システム構成イメージ

### 制御サーバ

ESMPRO/AutomaticRunningController  
ESMPRO/AC Enterprise  
または  
ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux

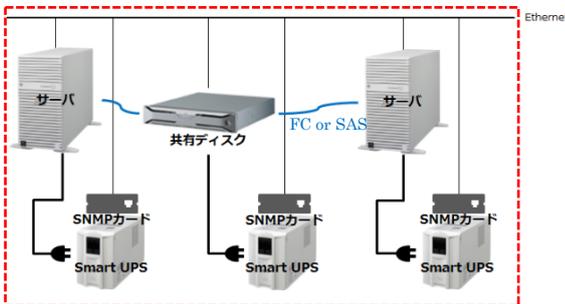
### 制御サーバ

ESMPRO/AutomaticRunningController  
ESMPRO/AC Enterprise  
または  
ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux

### 運動サーバ

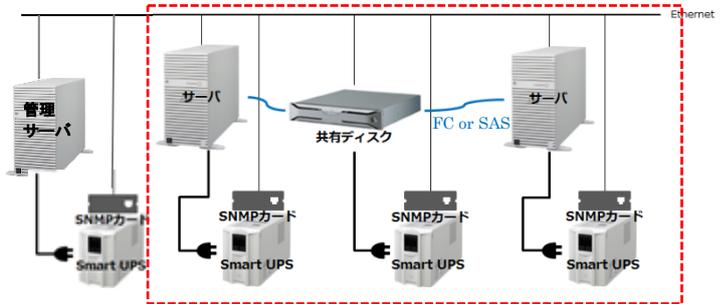
ESMPRO/AutomaticRunningController  
ESMPRO/AC Enterprise  
または  
ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux

### CLUSTERPRO X クラスタ



構成 B

### CLUSTERPRO X クラスタ



構成 C

### 推奨ハードウェア

#### サーバの動作環境

サーバ機種：Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ  
[Smart-UPS使用の場合]

#### 制御サーバ

(Windows版) メモリ容量：37.0MB / 固定ディスクの空き容量：100.0MB  
(Linux版) メモリ容量：27.0MB / 固定ディスクの空き容量：8.0MB

#### 運動サーバ

(Windows版) メモリ容量：37.0MB / 固定ディスクの空き容量：100.0MB  
(Linux版) メモリ容量：27.0MB / 固定ディスクの空き容量：8.0MB

・ 対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/ac\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_os.pdf)

[https://jpn.nec.com/esmpro\\_um/um\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_um/um_os.pdf)

・ システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/update.html](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/update.html)

### 見積もり時の注意事項

#### ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品使用時の注意事項

- ・ Ver5.6製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-808) が必要です。
- ・ 制御サーバのバージョンは運動サーバのバージョンと同一か上位のバージョンが必要です。
- ・ SNMPカードは、SNMPカード (N8180-81) を使用します。
- ・ Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能または装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。
- ・ 4ノード以上のシステムを構築する場合には、4台目のサーバは運動サーバとして設定する必要があります。

#### iStorage連携時の注意事項

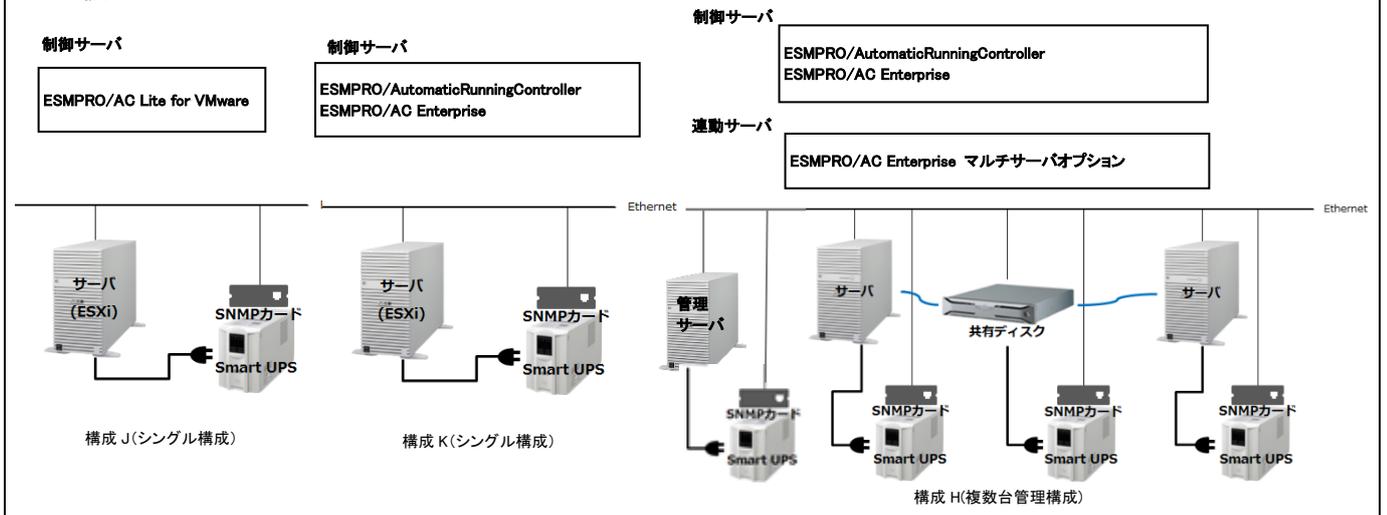
- ・ 共有ディスクがiStorage Mシリーズの場合、iStorage連携を使用して停電時等にキャッシュフラッシュを実施することが出来ます。
- ・ iStorage連携を使用する場合は、「構成D2」のように別途、制御サーバが必要です。  
また、下記条件を満たす必要があります。  
- 制御サーバはiStorageのリソースを使用しないこと  
- 制御サーバと同じUPSにiStorage、及び、iStorageリソースを使用した運動サーバを接続しないこと

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準サポート料金単価 (円)	月額標準サポート料金合価 (円)	
<b>構成B：制御サーバがCLUSTERPRO XIによるクラスタ Cコード：C00093134750</b>							
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	2	80,000	160,000	1,150	2,300	2,300
UL1046-K02	ESMPRO/ AC Enterprise Ver5.6	2	20,000	40,000	1,150	2,300	2,300
<b>合計価格</b>						210,000	4,600
<b>構成C：運動サーバがCLUSTERPRO XIによるクラスタ Cコード：C00093134767</b>							
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	3	80,000	240,000	1,150	3,450	3,450
UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	3	20,000	60,000	1,150	3,450	3,450
<b>合計価格</b>						310,000	6,900

# ESMPRO/AutomaticRunningController (ESXi サーバの制御)

構成例 構成 J, K, H	仮想化環境システム (VMware ESXi 構成の場合)	制御サーバ: 1 台 または 制御サーバ: 1 台 連動サーバ: 2 台	・ VMware ESXi 環境において自動運転構成が可能
----------------------	----------------------------------	---	-------------------------------

## システム構成イメージ



## 推奨ハードウェア

### サーバの動作環境

サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ(※)  
※複数台管理構成の制御サーバとして利用可能

[シングル構成: 制御サーバ(vMA)の場合]

### 制御サーバ

メモリ容量: 27MB / 固定ディスクの空き容量: 8MB

[シングル構成: 制御サーバ(Windows仮想マシン)の場合]

### 制御サーバ

(Windows版) メモリ容量: 37MB / 固定ディスクの空き容量: 100.0MB

[複数台管理構成の場合]

### 制御サーバ

(Windows版) メモリ容量: 37MB / 固定ディスクの空き容量: 100.0MB

対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro/ac/ac\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro/ac/ac_os.pdf)

・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。

<https://jpn.nec.com/esmpro/ac/update.html>

## ・見積り時の注意事項

- Smart-UPS は、SNMP カードを装着可能または装着済みの N 型番で販売されている NEC 製 Smart-UPS を使用します。
- SNMP カードは、SNMP カード (N8180-81) を使用します。
- 制御サーバ、連動サーバには UPS を接続してください。
- VMware ESXi の電源制御を行う際、VMware ESXi に使用するライセンスに条件が発生します。VMware ESXi の無償ライセンス製品 (Hypervisor Edition) では、電源制御が行えません。Standard エディションなど有償ライセンス製品が必要です。

## シングル構成

- サーバと UPS の接続形態が一対一の接続の場合にのみ利用可能です。
- ESMPRO/AC Lite for VMware を使用して VMware ESXi 6.0/6.5 シングル構成で運用する際には、管理用仮想マシン vMA のインストールが必要です。(vMA が提供されない VMware ESXi 6.7 以降には対応していません)
- ESMPRO/AC Lite for VMware を使用して、LCD パネル付き UPS を使用する場合には、アップデート (ACLITEVM-010-002 以降) を左記のサイトから検索して適用してください。

## 複数台管理構成

- VMware ESXi 以外の Windows 制御サーバが必要です。
- VMware ESXi サーバの台数分、下記製品のライセンスが必要です。(100 シリーズ/ft サーバの場合)

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.6 (UL1046-903/UL1046-913)

## ESMPRO/AutomaticRunningController 関連製品使用時の注意事項

- Ver5.6 製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-808) が必要です。
- VMware 環境などの仮想サーバ環境上で仮想マシンを運用する場合、仮想環境を実装した物理サーバ数分のライセンスが必要です。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準サポート料金単価 (円)	月額標準サポート料金合価 (円)
<b>構成J: シングル構成 制御サーバ (vMA) : 1台</b>						
UL1046-010	ESMPRO/AC Lite for VMware Ver1.0	1	30,000	30,000	460	460
				合計価格	30,000	460
<b>構成K: シングル構成 制御サーバ (Windows仮想マシン) : 1台 Cコード: C00093134774</b>						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	1	80,000	80,000	1,150	1,150
UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	1	20,000	20,000	1,150	1,150
				合計価格	110,000	2,300
<b>構成H: 複数台管理構成 制御サーバ: 1台 連動サーバ: 2台 共有ディスク: 1台 ※ 共有ディスクがなくても必要な製品はわかりません Cコード: C00093134828</b>						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	1	80,000	80,000	1,150	1,150
UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	1	20,000	20,000	1,150	1,150
UL1046-903	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.6 1ライセンス	2	25,000	50,000	1,150	2,300
				合計価格	160,000	4,600

# ESMPRO/AutomaticRunningController (Nutanix の制御)

構成例 構成 N	仮想化環境システム (Nutanix 構成の場合)	制御サーバ: 1台 連動サーバ: 3台	・ Nutanix 環境において自動運転構成が可能			
システム構成イメージ						
<p>制御サーバ</p> <p>ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise</p> <p>Nutanix サーバ</p> <p>電源管理SWなし (管理サーバに登録したスクリプトで制御する)</p>		<p>構成 N (Nutanix 構成)</p>				
<p><b>推奨ハードウェア</b></p> <p>サーバの動作環境</p> <p>サーバ機種: Express5800シリーズ</p> <p>[Nutanix構成の場合]</p> <p>制御サーバ (Windows版) メモリ容量: 37MB / 固定ディスクの空き容量: 100.0MB</p> <p>対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。  <a href="https://jpn.nec.com/esmpo_ac/ac_os.pdf">https://jpn.nec.com/esmpo_ac/ac_os.pdf</a></p> <p>・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。  <a href="https://jpn.nec.com/esmpo_ac/update.html">https://jpn.nec.com/esmpo_ac/update.html</a></p>		<p>・見積もり時の注意事項</p> <p>Smart-UPS は、SNMP カードを装着可能または装着済みの N 型番で販売されている NEC 製 Smart-UPS を使用します。</p> <p>・SNMP カードは、SNMP カード (N8180-81) を使用します。</p> <p>・制御サーバ、nutanix サーバには UPS を接続してください。</p> <p><b>Nutanix構成</b></p> <p>・Nutanix サーバ以外の Windows 管理サーバが必要です。</p> <p>・Nutanix サーバには電源管理 SW は不要です。管理サーバに登録したスクリプトより Nutanix サーバを制御します。</p> <p><b>ESMPRO/AutomaticRunningController 関連製品使用時の注意事項</b></p> <p>・Ver5.6製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-808) が必要です。</p>				
型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
構成N: Nutanix構成 制御サーバ: 1台分 Cコード: 00093134866						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	1	80,000	80,000	1,150	1,150
UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	1	20,000	20,000	1,150	1,150
		合計価格		110,000		2,300

# ESMPRO/AutomaticRunningController (SigmaSystemCenter 連携)

構成例 構成 L、M	SigmaSystemCenter と連携した 自動運転制御システム	制御サーバ：1台 連動サーバ：4台	・ SNMP カードを使用して SigmaSystemCenter と連携した自動運転制御が可能
------------------	---------------------------------------	----------------------	--

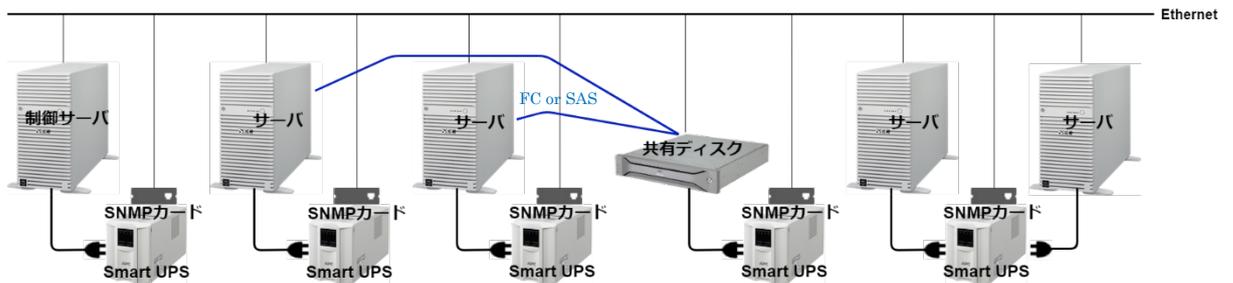
## システム構成イメージ

### 制御サーバ

ESMPRO/AutomaticRunningController  
ESMPRO/AG Enterprise

### 連動サーバ

ESMPRO/AG Enterprise マルチサーバオプション



### 推奨ハードウェア

#### サーバの動作環境

サーバ機種：Express5800シリーズ

#### 制御サーバ

(Windows版のみ) メモリ容量：37.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量：100.0MB以上

#### 連動サーバ

(Windows版) メモリ容量：7.5MB以上 / 固定ディスクの空き容量：70.0MB以上  
(Linux版) メモリ容量：12.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量：5.0MB以上

・ 対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/ac\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_os.pdf)

・ システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/update.html](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/update.html)

### 見積もり時の注意事項

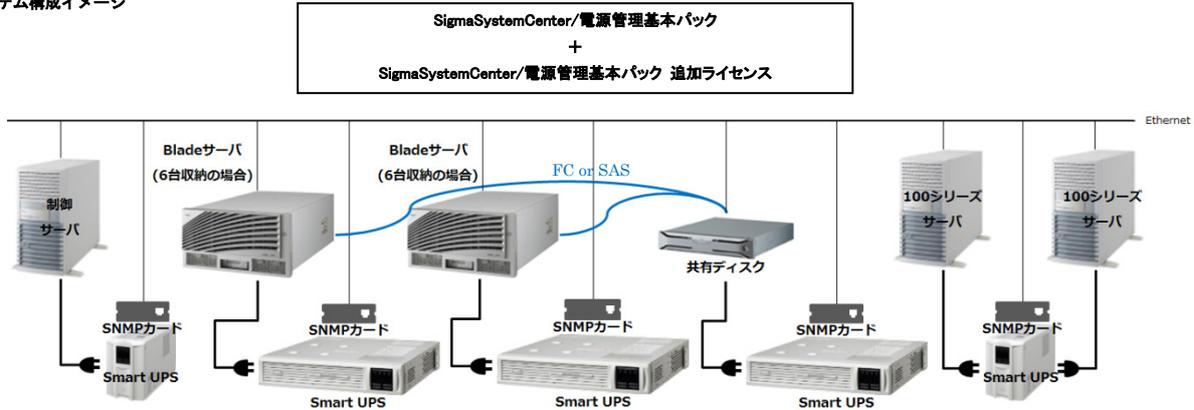
- ・ Ver5.3より、SigmaSystemCenterとの連携が可能になりました。(SigmaSystemCenter/電源管理基本パック相当)
- ・ SigmaSystemCenter Ver3.7以上と連携する場合は、ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.31以降をご利用ください。
- ・ Ver5.6製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-808) が必要です。
- ・ 制御サーバのバージョンは連動サーバのバージョンと同一か上位のバージョンが必要です。
- ・ 制御サーバは「SigmaSystemCenter」の管理サーバとして稼働しているサーバ上で運用する必要があります。
- ・ 複数台のサーバで本製品をご利用になる場合、物理サーバの台数分のライセンスが必要になります。
- ・ VMware環境などの仮想サーバ環境上で仮想マシンを運用する場合、仮想環境を実装した物理サーバ数分のライセンスが必要になります。
- ・ VMware ESXiの電源制御を行う際、VMware ESXiに使用するライセンスに条件が発生します。VMware ESXiの無償ライセンス製品 (Hypervisor Edition) では、電源制御が行えません。Standardエディションなど有償ライセンス製品が必要です。
- ・ SigmaSystemCenterの予備サーバには対応していません。SigmaSystemCenterの予備サーバをご利用になる場合は、SigmaSystemCenter/電源管理基本パックをご使用ください。
- ・ SNMPカードは、SNMPカード (N8180-81) を使用します。
- ・ Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能または装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。
- ・ UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようご注意ください。
- ・ 管理サーバには必ずUPSを接続してください。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
制御サーバ：1台 連動サーバ：4台 <b>コード：C00093134873</b>						
UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	1	80,000	80,000	1,150	1,150
UL1046-K02	ESMPRO/AG Enterprise Ver5.6	1	20,000	20,000	1,150	1,150
UL1046-913	ESMPRO/AG Enterprise マルチサーバオプション Ver5.6 4ライセンス	1	90,000	90,000	1,150	1,150
<b>合計価格</b>				200,000		3,450

# SigmaSystemCenter/電源管理基本パック

構成例 構成 G`	SigmaSystemCenter と連携した 自動運転制御システム	制御サーバ：1台 運動サーバ：14台	・ SNMP カードを使用して SigmaSystemCenter と連携した自動運転制御が可能
--------------	---------------------------------------	-----------------------	--

システム構成イメージ



### 推奨ハードウェア

サーバの動作環境  
サーバ機種：Express5800シリーズ  
制御サーバ  
(Windows版のみ) メモリ容量：7.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量：20.0MB以上  
運動サーバ  
(Windows版) メモリ容量：7.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量：4.0MB以上  
(Linux版) メモリ容量：3.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量：4.0MB以上

- ・ 対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/ac\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_os.pdf)
- ・ システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/update.html](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/update.html)

### 見積もり時の注意事項

- ・ SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1は、SigmaSystemCenter Ver.2.1以降(3.0/3.1/3.5/3.6)に対応しています。
- ・ 制御サーバは「SigmaSystemCenter」の管理サーバとして稼働しているサーバ上で運用する必要があります。
- ・ 制御サーバのバージョンと運動サーバのバージョンは同一のバージョンが必要です。
- ・ 複数台のBladeサーバまたは100シリーズサーバで本製品をご利用になる場合、物理サーバの台数分のライセンスが必要になります。
- ・ VMware環境などの仮想サーバ環境上で仮想マシンを運用する場合、仮想環境を実装した物理サーバ数分のライセンスが必要になります。
- ・ VMware ESXiの電源制御を行う際、VMware ESXiに使用するライセンスに条件が発生します。VMware ESXiの無償ライセンス製品(Hypervisor Edition)では、電源制御が行えません。Standardエディションなど有償ライセンス製品が必要です。
- ・ VMware HA構成は未サポートとなります。
- ・ SigmaSystemCenterの予備サーバについて、予備サーバ台数分のSigmaSystemCenter/電源管理基本パック 追加ライセンスが必要になります。
- ・ 「UL1282-201 SigmaSystemCenter/電源管理基本パック」には制御サーバ1台分のライセンスが含まれております。運動サーバを登録して運用する場合は、1ライセンス、10ライセンス、50ライセンスの追加ライセンスをご購入ください。
- ・ SigmaSystemCenterの管理対象外の運動サーバには、ESMPRO/AutomaticRunningControllerのオプション製品Ver5.1以下の製品をご購入ください。
- ・ SNMPカードは、SNMPカード(N8180-81)を使用します。
- ・ Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能または装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。
- ・ UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようご注意ください。
- ・ 管理サーバには必ずUPSを接続してください。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
制御サーバ：1台 運動サーバ：14台 <b>コード：C00093134903</b>						
UL1282-201	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver. 2.1	1	180,000	180,000	2,700	2,700
UL1282-202	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver. 2.1 1サーバ追加ライセンス	4	30,000	120,000	1,150	4,600
UL1282-212	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver. 2.1 10サーバ追加ライセンス	1	270,000	270,000	10,400	10,400
<b>合計価格</b>				570,000		17,700

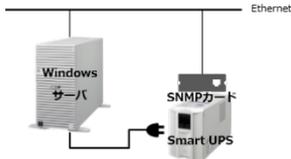
# PowerChute Network Shutdown

構成例 構成 O, P	高度な自動運転制御システム (Smart-UPS の場合)	サーバ: 1台 管理サーバ: 1台 または 管理サーバ: 1台 ストレージ接続サーバ: 2台	・ SNMP カードを使用してマルチサーバ構成による自動運転制御が可能
----------------	----------------------------------	--	-------------------------------------

## システム構成イメージ

### 管理サーバ

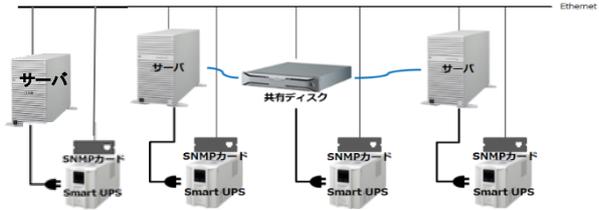
PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux



構成 O

### 管理サーバ

PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux



構成 P

## 推奨ハードウェア

### サーバの動作環境

サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ、  
DELL PowerEdge R760/R760xs/R750/R750xs/  
R660/R660xs/R650/R650xs/  
R550/R450/R350 (Windows/Linux/VMware)

### [Smart-UPS使用の場合]

#### 制御サーバ

(Windows版) メモリ容量: 256MB / 固定ディスクの空き容量: 135MB  
(Linux版) メモリ容量: 256MB / 固定ディスクの空き容量: 135MB

・ 対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro/ac/pcns\\_environment.html](https://jpn.nec.com/esmpro/ac/pcns_environment.html)

→ 動作環境 → 対応OS一覧

・ システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro/ac/pcns\\_update.html](https://jpn.nec.com/esmpro/ac/pcns_update.html)

## 見積もり時の注意事項

### PowerChute Network Shutdown製品使用時の注意事項

#### SNMPカードによるマルチサーバ構成

- ・ SNMPカードは、SNMPカード (N8180-81) を使用します。
- ・ Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能または装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。
- ・ UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようご注意ください。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
<b>構成O: 管理サーバ (Windows): 1台</b>						
UL1057-804	PowerChute Network Shutdown 1 Node Media for Windows & Linux v5.0	1	22,000	22,000	1,150	1,150
<b>合計価格</b>				22,000		1,150
<b>構成P: 管理サーバ (Windows): 1台 ストレージ接続サーバ: 2台 共有ディスク:1台 ※ 共有ディスクがなくても必要な製品は変わりません</b>						
UL1057-804	PowerChute Network Shutdown 1 Node Media for Windows & Linux v5.0	3	22,000	66,000	1,150	3,450
<b>合計価格</b>				66,000		3,450
<b>構成O: 管理サーバ (Linux): 1台</b>						
UL1057-804	PowerChute Network Shutdown 1 Node Media for Windows & Linux v5.0	1	22,000	22,000	1,150	1,150
<b>合計価格</b>				22,000		1,150
<b>構成P: 管理サーバ (Linux): 1台 ストレージ接続サーバ: 2台 共有ディスク:1台 ※ 共有ディスクがなくても必要な製品は変わりません</b>						
UL1057-804	PowerChute Network Shutdown 1 Node Media for Windows & Linux v5.0	3	22,000	66,000	1,150	3,450
<b>合計価格</b>				66,000		3,450

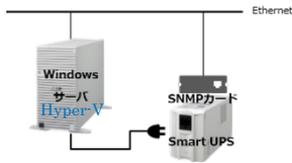
# PowerChute Network Shutdown (Hyper-V の制御)

構成例 構成 Q	高度な自動運転制御システム (Hyper-V 構成の場合)	サーバ: 1 台 管理サーバ: 1 台 または 管理サーバ: 1 台 Hyper-V サーバ: 2 台	・ SNMP カードを使用してマルチサーバ構成による自動運転制御が可能
-------------	----------------------------------	---	-------------------------------------

## システム構成イメージ

### 管理サーバ

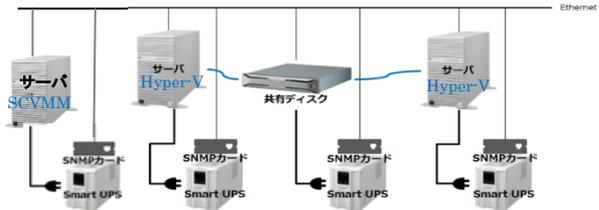
PowerChute Network Shutdown for Virtualization



構成 Q

### 管理サーバ

PowerChute Network Shutdown for Virtualization



構成 Q

## 推奨ハードウェア

### サーバの動作環境

サーバ機種種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ、  
DELL PowerEdge R760/R760xs/R750/R750xs/  
R660/R660xs/R650/R650xs/  
R550/R450/R350 (Windows/Linux/VMware)

### [Smart-UPS使用の場合]

制御サーバ  
(Windows版) メモリ容量: 256MB / 固定ディスクの空き容量: 135MB

・ 対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/pcns\\_environment.html](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/pcns_environment.html)

→ 動作環境 → 対応OS一覧

・ システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。

[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/pcns\\_update.html](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/pcns_update.html)

## 見積もり時の注意事項

### PowerChute Network Shutdown製品使用時の注意事項

#### SNMPカードによるマルチサーバ構成

- ・ SNMPカードは、SNMPカード (N8180-81) を使用します。
- ・ Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能または装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。
- ・ UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようにご注意ください。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
<b>構成Q: 管理サーバ (Windows): 1 台</b>						
UL1057-824	PowerChute Network Shutdown 1 Node CD for Virtualization v5.0	1	88,000	88,000	1,150	1,150
合計価格				88,000		1,150
<b>構成Q: 管理サーバ (Windows): 1 台 Hyper-Vサーバ: 2 台 共有ディスク:1台 ※ 共有ディスクがなくても必要な製品は変わりません</b>						
UL1057-824	PowerChute Network Shutdown 1 Node CD for Virtualization v5.0	1	88,000	176,000	1,150	1,150
合計価格				88,000		1,150

# PowerChute Network Shutdown (WSFC クラスタ制御)

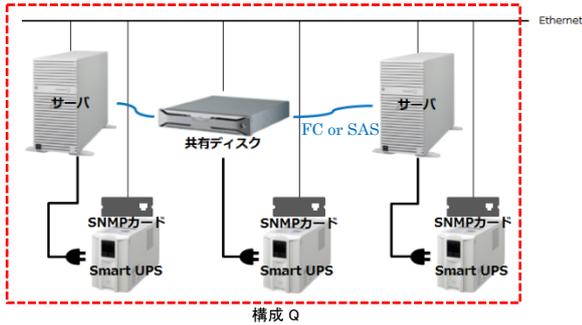
構成例 構成 Q	高度な自動運転制御システム (S2D・WSFC 構成の場合)	サーバ: 2台 共有ディスク: 1台 または サーバ: 3台 共有ディスク: 1台	<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows Server Failover Cluster (WSFC) 環境において共有ディスクを含めた自動運転構成が可能</li> <li>Storage Space Direct 有効な Windows Server Failover Cluster (WSFC) 環境において自動運転が可能</li> </ul>
-------------	-----------------------------------	---	---

## システム構成イメージ

### WSFC クラスタサーバ

PowerChute Network Shutdown for Virtualization

### WSFC クラスタ



**推奨ハードウェア**  
**サーバの動作環境**  
 サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ、  
 DELL PowerEdge R760/R760xs/R750/R750xs/  
 R660/R660xs/R650/R650xs/  
 R550/R450/R350 (Windows/Linux/VMware)

[Smart-UPS使用の場合]  
 制御サーバ  
 (Windows版) メモリ容量: 256MB / 固定ディスクの空き容量: 135MB

- 対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/pcns\\_environment.html](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/pcns_environment.html)  
 → 動作環境 → 対応OS一覧
- システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_ac/pcns\\_update.html](https://jpn.nec.com/esmpro_ac/pcns_update.html)

**見積もり時の注意事項**  
**PowerChute Network Shutdown製品使用時の注意事項**

**SNMPカードによるマルチサーバ構成**

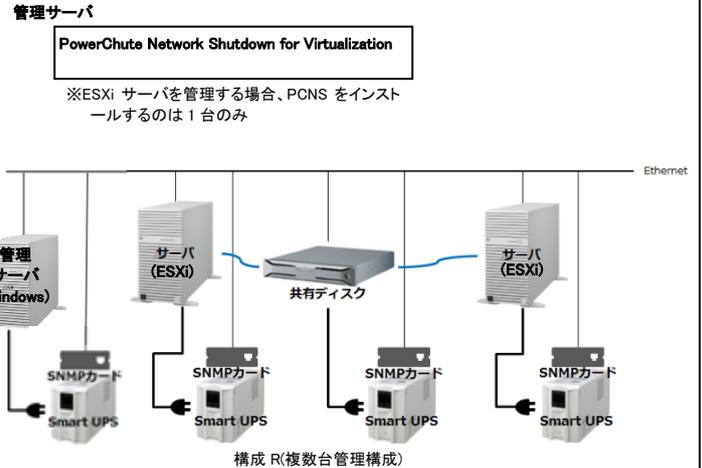
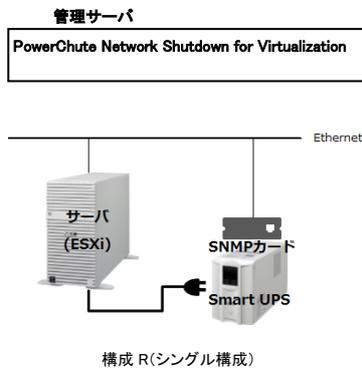
- SNMPカードは、SNMPカード (N8180-81) を使用します。
- Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能または装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。
- UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようにご注意ください。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
<b>構成Q: WSFCクラスタ</b>						
UL1057-824	PowerChute Network Shutdown 1 Node CD for Virtualization v5.0	2	88,000	176,000	1,150	2,300
<b>合計価格</b>				176,000		2,300

# PowerChute Network Shutdown (ESXi サーバの制御)

構成例 構成 R	仮想化環境システム (VMware ESXi 構成の場合)	制御サーバ: 1 台 または 制御サーバ: 1 台 連動サーバ: 2 台	・ VMware ESXi 環境において自動運転構成が可能
-------------	----------------------------------	---	-------------------------------

## システム構成イメージ



推奨ハードウェア  
サーバの動作環境  
サーバ機種種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ、  
DELL PowerEdge R760/R760xs/R750/R750xs/  
R660/R660xs/R650/R650xs/  
R550/R450/R350 (Windows/Linux/VMware)

[Smart-UPS使用の場合]  
管理サーバ  
(Windows版) メモリ容量: 256MB / 固定ディスクの空き容量: 135MB  
(ESXi版) メモリ容量: 256MB / 固定ディスクの空き容量: 10GB  
※ 仮想アプライアンスのディスクフォーマットを  
シックプロビジョニングを選択する場合  
(ESXi版) メモリ容量: 256MB / 固定ディスクの空き容量: 1.8GB  
※ 仮想アプライアンスのディスクフォーマットを  
シンプロビジョニングを選択する場合

・ 対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro/ac/pcns\\_environment.html](https://jpn.nec.com/esmpro/ac/pcns_environment.html)  
→ 動作環境 → 対応OS一覧

・ システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。  
[https://jpn.nec.com/esmpro/ac/pcns\\_update.html](https://jpn.nec.com/esmpro/ac/pcns_update.html)

## 見積もり時の注意事項

### PowerChute Network Shutdown製品使用時の注意事項

#### SNMPカードによるマルチサーバ構成

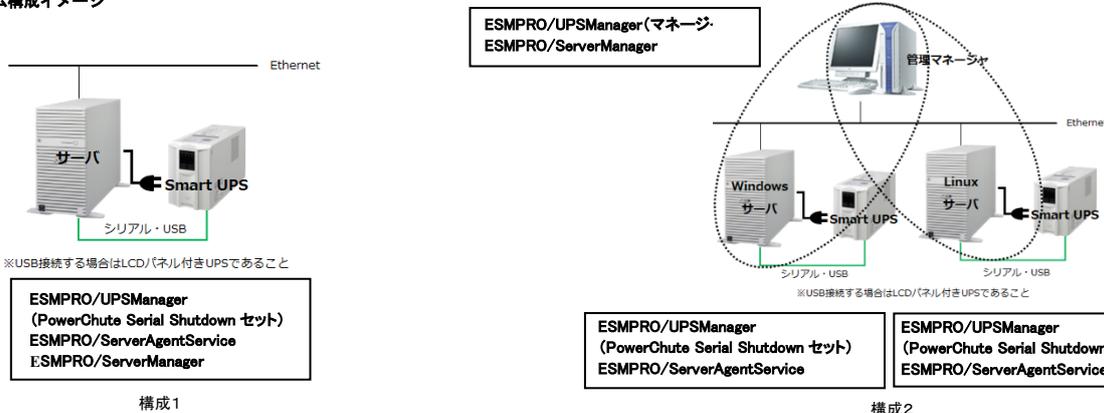
- ・ SNMPカードは、SNMPカード (N8180-81) を使用します。
- ・ Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能または装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。
- ・ UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようご注意ください。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
<b>構成R: シングル構成 管理サーバ: 1台</b>						
UL1057-824	PowerChute Network Shutdown 1 Node CD for Virtualization v5.0	1	88,000	88,000	1,150	1,150
			合計価格	88,000		1,150
<b>構成H: 複数台管理構成 管理サーバ: 1台 ESXiサーバ: 2台 共有ディスク: 1台 ※ 共有ディスクがなくても必要な製品は変わりません</b>						
UL1057-824	PowerChute Network Shutdown 1 Node CD for Virtualization v5.0	1	88,000	88,000	1,150	1,150
			合計価格	88,000		1,150

# ESMPRO/UPSManager

構成例 構成 D	UPS 監視・制御システム	サーバ: 1 台、UPS: 1 台 または 管理マネージャ: 1 台 サーバ: 2 台、UPS: 2 台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 停電時に、サーバを自動シャットダウン</li> <li>・ 管理マネージャから、サーバマシンの統合運用管理・監視が可能</li> <li>・ 寿命管理支援機能、統計情報グラフ、障害情報採取機能</li> <li>・ ESMPRO/ServerAgentService と連携したアラート通報機能</li> </ul>
-------------	---------------	---	---

## システム構成イメージ



## 推奨ハードウェア

### サーバの動作環境

サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ (ブレードを除く)、  
DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/  
R550/R450/R350 (Windowsのみ)  
(Windows版) メモリ容量: 94MB / 固定ディスクの空き容量: 320.5MB  
(Linux版) メモリ容量: 56MB / 固定ディスクの空き容量: 267.5MB

### マネージャの動作環境

装置: Express5800 シリーズ、PC-AT 互換機、  
DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/  
R550/R450/R350 (Windowsのみ)  
メモリ容量: 15MB / 固定ディスクの空き容量: 47MB

対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

ESMPRO/UPSManager :  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_um/os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_um/os.pdf)  
PowerChute Serial Shutdown for Business :  
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_um/pcss\\_os.pdf](https://jpn.nec.com/esmpro_um/pcss_os.pdf)

・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。

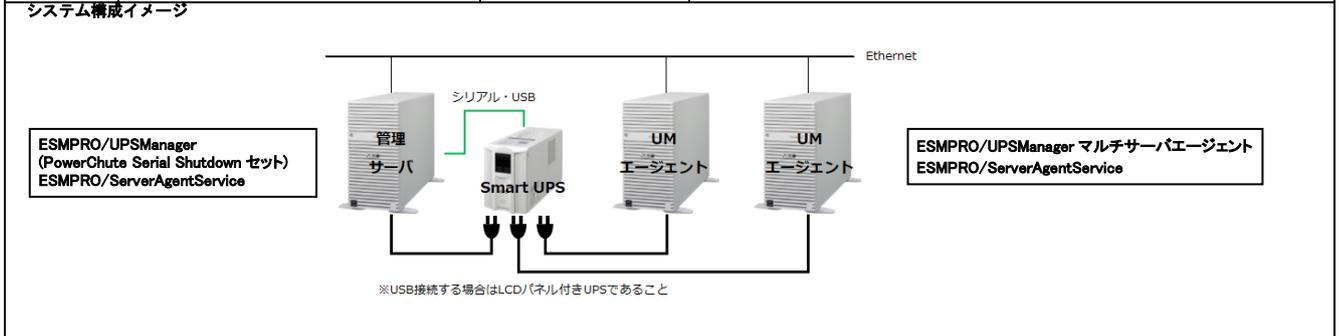
[https://jpn.nec.com/esmpro\\_um/update.html](https://jpn.nec.com/esmpro_um/update.html)

## 見積もり時の注意事項

- ・ 管理マネージャは必要に応じ設置 (無くても可)。マネージャのライセンス制限なし。
- ・ ただし、UL型番が異なるPowerChute Serial Shutdownを同一マシンへインストールすることはできません。
- ・ アラート通報は、以下のソフトウェアが必要  
ESMPRO/ServerManager Ver3.3以降、  
ESMPRO/ServerAgent Ver3.3以降 または ESMPRO/ServerAgentService Ver1.0以降
- ・ Smart-UPSは、N型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用する。  
ただし、PowerChute Serial Shutdownセット使用時にはN8142-17Bは未サポート
- ・ USB接続時にはUSBケーブル: K410-248 (1A)が必要です。
- ・ 既にPowerChute Serial Shutdown for Business をご利用の場合は、下記製品を購入いただくことで、「ESMPRO/UPSManager」と同等の機能をご利用いただけます。  
<利用するサーバが Windows または Linux の場合>  
UL1047-D12 ESMPRO/UPSManager Ver3.1 CoreKit  
希望小売価格 15,000円 月額標準サポート料金 1,150円

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準サポート料金単価 (円)	月額標準サポート料金合価 (円)
<b>構成 1</b>						
UL1047-A03	ESMPRO/UPSManager Ver3.1 (PowerChute Serial Shutdownセット)	1	33,000	33,000	1,150	1,150
		<b>合計価格</b>		33,000		1,150
<b>構成 2</b>						
UL1047-A03	ESMPRO/UPSManager Ver3.1 (PowerChute Serial Shutdownセット)	2	33,000	66,000	1,150	2,300
		<b>合計価格</b>		66,000		2,300

構成例	UPS 監視・制御システム (LCD パネル付き UPS の マルチサーバ構成)	サーバ: N 台(最大 8 台) UPS: 1 台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 停電時に、管理サーバ、UM エージェントを自動シャットダウン</li> <li>・ 管理マネージャ、UM エージェントのスケジュール運転</li> <li>・ ESMPRO/ServerAgentService と連携したアラート通報機能</li> </ul>
-----	--	------------------------------	---

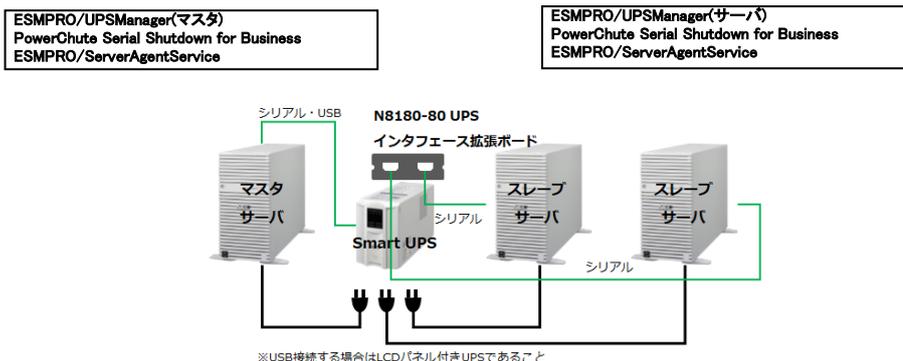


<p><b>推奨ハードウェア</b></p> <p><b>管理サーバの動作環境</b>        サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ(ブレードを除く)、        DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/        R550/R450/R350 (Windowsのみ)</p> <p>(Windows版) メモリ容量: 1036MB / 固定ディスクの空き容量: 487MB        (Linux版) メモリ容量: 268MB / 固定ディスクの空き容量: 278MB</p> <p><b>UMエージェントの動作環境</b>        サーバ機種: Express5800 シリーズ、iStorage NSシリーズ(ブレードを除く)、        DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/        R550/R450/R350 (Windowsのみ)</p> <p>メモリ容量: 7MB / 固定ディスクの空き容量: 1.5MB</p> <p>対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。        ESMPRO/UPSManager :  <a href="https://jpn.nec.com/esmpro_um/um_os.pdf">https://jpn.nec.com/esmpro_um/um_os.pdf</a>        PowerChute Serial Shutdown for Business :  <a href="https://jpn.nec.com/esmpro_um/pcss_os.pdf">https://jpn.nec.com/esmpro_um/pcss_os.pdf</a></p> <p>・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。  <a href="https://jpn.nec.com/esmpro_um/update.html">https://jpn.nec.com/esmpro_um/update.html</a></p>	<p><b>見積り時の注意事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ UPS は、NEC 製 LCD パネル付き Smart-UPS(N8180-66/ N8180-67/ N8180-68x/ N8180-69、N8142-100/ N8142-101/ N8142-102/ N8142-103/ N8142-106/ N8142-109)を使用してください。</li> <li>・ UM エージェントに対する電源制御はネットワークを使用して行います。また、複数 NIC の場合、使用する IP アドレスは指定不可となります。そのため、本構成の場合、停電時にサーバ間のネットワークセグメントが全て使用できる状態であることが条件になります。</li> <li>・ 全てのサーバが同一の Smart-UPS から電源を取っており、管理サーバは ESMPRO/UPSManager、PowerChute Serial Shutdown for Business がセットアップされた WindowsOS である必要があります。</li> <li>・ UM エージェントにインストールする ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェント基本ライセンスには、2 台分のライセンスが含まれます。3 台目以降の UM エージェントには、1 台ごとに下記製品を購入ください。          UL1047-A14 ESMPRO/UPSManager Ver3.1 マルチサーバエージェント 1 追加ライセンス          希望小売価格 33,000 円 月額標準サポート料金 460 円</li> <li>・ 管理マネージャは必要に応じ設置(無くても可)。マネージャのライセンス制限なし。</li> <li>・ UL 型番が異なるPowerChute Serial Shutdown for Businessを同一マシンへインストールすることはできません。</li> <li>・ アラート通報は、以下のソフトウェアが必要。          ESMPRO/ServerManager Ver3.3 以降、          ESMPRO/ServerAgent Ver3.3 以降、または ESMPRO/ServerAgentService Ver1.0 以降</li> <li>・ 高度な自動運転を実現させるには、ESMPRO/AutomaticRunningController が必要。</li> <li>・ 管理サーバと UM エージェントの電源は、同一コントロールコンセントグループに接続してください。</li> <li>・ UPS の電源コンセント口が不足する場合には、電源タップ: N8580-35 (2 口) または N8580-36 (4 口) で増設します。</li> <li>・ USB 接続時には USB ケーブル: K410-248 (1A) が必要です。</li> <li>・ 既に PowerChute Serial Shutdown for Business をご利用の場合は、下記製品を購入いただくことで、「ESMPRO/UPSManager」と同等の機能をご利用いただけます。          &lt;マスタサーバが Windows または Linux の場合&gt;          UL1047-D12 ESMPRO/UPSManager Ver3.1 CoreKit          希望小売価格 15,000 円 月額標準サポート料金 1,150 円</li> </ul>
--	--

型名	品名	数量	希望小売価格(円)	合価(円)	月額標準サポート料金単価(円)	月額標準サポート料金合価(円)
UL1047-A03	ESMPRO/UPSManager Ver3.1 (PowerChute Serial Shutdown セット)	1	33,000	33,000	1,150	1,150
UL1047-A04	ESMPRO/UPSManager Ver3.1 マルチサーバエージェント 基本ライセンス	1	33,000	33,000	460	460
<b>合計価格</b>				66,000		1,610

構成例	UPS 監視・制御システム (LCD パネル付き UPS の マルチサーバ構成)	サーバ: N 台 (2 or 3 台) UPS: 1 台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・停電時に、マスタサーバ、スレーブサーバを自動シャットダウン</li> <li>・マスタサーバ、スレーブサーバのスケジュール運転</li> <li>・ESMPRO/ServerAgentService と連携したアラート通報機能</li> </ul>
-----	--	---------------------------------	--

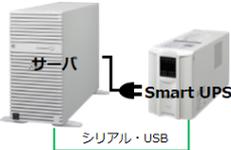
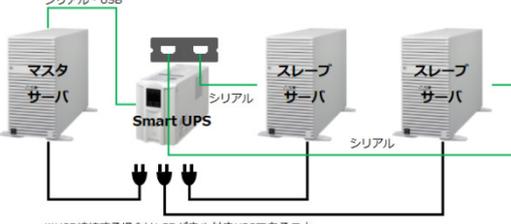
システム構成イメージ



<p><b>推奨ハードウェア</b></p> <p>管理サーバの動作環境</p> <p>サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ(ブレードを除く)、 DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/ R550/R450/R350 (Windowsのみ)</p> <p>(Windows版) メモリ容量: 1036MB / 固定ディスクの空き容量: 487MB (Linux版) メモリ容量: 268MB / 固定ディスクの空き容量: 278MB</p> <p>UMエージェントの動作環境</p> <p>サーバ機種: Express5800 シリーズ、iStorage NSシリーズ(ブレードを除く)、 DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/ R550/R450/R350 (Windowsのみ)</p> <p>メモリ容量: 7MB / 固定ディスクの空き容量: 1.5MB</p> <p>対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。 ESMPRO/UPSManager : <a href="https://jpn.nec.com/esmprom/um/os.pdf">https://jpn.nec.com/esmprom/um/os.pdf</a> PowerChute Serial Shutdown for Business : <a href="https://jpn.nec.com/esmprom/pcss/os.pdf">https://jpn.nec.com/esmprom/pcss/os.pdf</a></p> <p>・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。 <a href="https://jpn.nec.com/esmprom/update.html">https://jpn.nec.com/esmprom/update.html</a></p>	<p><b>見積り時の注意事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・UPS は、NEC 製 LCD パネル付き Smart-UPS(N8180-66/N8180-67/N8180-68x/N8180-69、N8142-100/N8142-101/N8142-102/ N8142-103/ N8142-106/ N8142-109)を使用してください。</li> <li>・全てのサーバが同一の Smart-UPS から電源を取っている必要があります。</li> <li>・アラート通報は、以下のソフトウェアが必要です。 ESMPRO/ServerManager Ver3.3以降、 ESMPRO/ServerAgent Ver3.3以降、または ESMPRO/ServerAgentService Ver1.0以降 また、PowerChute Serial Shutdown for Businessではアラート通報できません。</li> <li>・高度な自動運転を実現させるには、ESMPRO/AutomaticRunningControllerが必要です。</li> <li>・既に PowerChute Serial Shutdown for Business をご利用の場合は、下記製品を購入いただくことで、「ESMPRO/UPSManager」と同等の機能をご利用いただけます。 &lt;マスタサーバが Windows または Linux の場合&gt; UL1047-D12 ESMPRO/UPSManager Ver3.1 CoreKit 希望小売価格 15,000 円 月額標準サポート料金 1,150 円</li> <li>・本構成では以下のオプションカードが必要です。 N8180-80 UPS インタフェース拡張ボード 希望小売価格 69,000 円</li> <li>・UPS インタフェース拡張ボードのディップスイッチを変更することはできません。詳細はUPS インタフェース拡張ボードの『取扱説明書』をご覧ください。</li> <li>・USB 接続時には USB ケーブル: K410-248 (1A) が必要です。</li> <li>・停電時のシャットダウン設定方法につきましては、ソフトウェアの『セットアップカード』に記載しておりますので詳細をご確認ください。</li> <li>・本構成では、ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェントを併用することはできません。</li> </ul>
--	---

型名	品名	数量	希望小売価格(円)	合価(円)	月額標準サポート料金単価(円)	月額標準サポート料金合価(円)
UL1047-A03	ESMPRO/UPSManager Ver3.1 (PowerChute Serial Shutdown セット)	1	33,000	33,000	1,150	1,150
<b>合計価格</b>				33,000		1,150

# PowerChute Serial Shutdown for Business

構成例	UPS 監視・制御システム	サーバ: 1台、UPS: 1台 または サーバ: N台(2 or 3台) UPS: 1台	・停電時に、サーバを自動シャットダウン			
システム構成イメージ						
 <p>※USB接続する場合はLCDパネル付きUPSであること</p> <p><b>PowerChute Serial Shutdown for Business</b></p> <p>構成1</p>		 <p>※USB接続する場合はLCDパネル付きUPSであること</p> <p><b>PowerChute Serial Shutdown for Business</b></p> <p>構成2</p>				
<p><b>推奨ハードウェア</b></p> <p>サーバの動作環境</p> <p>サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ (ブレードを除く) DELL PowerEdge R750/R750xs/R660/R660xs/R650/R650xs/ R550/R450/R350 (Windowsのみ)</p> <p>(Windows版) メモリ容量: 94MB / 固定ディスクの空き容量: 320.5MB (Linux版) メモリ容量: 56MB / 固定ディスクの空き容量: 267.5MB</p> <p>対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。 PowerChute Serial Shutdown for Business: <a href="https://jpn.nec.com/esmpro_um/pcss_os.pdf">https://jpn.nec.com/esmpro_um/pcss_os.pdf</a></p> <p>・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。 <a href="https://jpn.nec.com/esmpro_um/update.html">https://jpn.nec.com/esmpro_um/update.html</a></p>		<p><b>見積もり時の注意事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てのサーバが同一のSmart-UPSから電源を取っている必要があります。</li> <li>・UL型番が異なるPowerChute Serial Shutdown for Businessを同一マシンへインストールすることはできません。</li> <li>・Smart-UPSは、N型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用する。</li> <li>・構成2では以下のオプションカードが必要です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>N8180-80 UPSインタフェース拡張ボード 希望小売価格 69,000円</li> </ul> </li> <li>・UPSインタフェース拡張ボードのディップスイッチを変更することはできません。詳細はUPSインタフェース拡張ボードの『取扱説明書』をご覧ください。</li> <li>・構成2のUPSは、NEC製LCDパネル付きSmart-UPS (N8180-66/N8180-67/N8180-68x/N8180-69、N8142-100/N8142-101/N8142-102/ N8142-103/ N8142-106/ N8142-109) を使用してください。</li> <li>・USB接続時にはUSBケーブル: K410-248 (1A) が必要です。</li> </ul>				
型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価 (円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
<b>構成1</b>						
UL1057-103	PowerChute Serial Shutdown for Business v1.3	1	18,000	18,000	1,150	1,150
			<b>合計価格</b>	18,000		1,150
<b>構成2</b>						
UL1057-103	PowerChute Serial Shutdown for Business v1.3	1	18,000	18,000	1,150	1,150
			<b>合計価格</b>	18,000		1,150